

2009年3月期 決算説明会



2009年4月30日
ソフトバンク株式会社

ハイライト

1. 4期連続 最高益を更新

営業利益 3,591億円 (対前年度+11%)

2. 携帯電話契約数 純増 2年連続No.1^{*}

2年連続 2けた成長 (対前年度+11%)

3. キャッシュフロー経営の強化

フリーキャッシュフロー1兆円前後へ (3年間累計)

※フリーキャッシュフロー(純現金収支) = 営業キャッシュフロー + 投資キャッシュフロー

* (社)電気通信事業者協会統計資料当社算出

連結業績サマリー (08年度)

<億円>

	07年度	08年度	増減比較
売上高	27,761	26,730	▲1,031
EBITDA	6,266	6,786	519
営業利益	3,242	3,591	348
経常利益	2,586	2,256	▲329
当期純利益	1,086	431	▲654
営業 キャッシュフロー	1,582	4,478	2,896
フリー キャッシュフロー	▲1,642	1,815	3,457

業績予想達成

上方修正した予想をさらに上回る

<億円>

	08年度 (実績)
営業利益	3,591
フリー キャッシュフロー	1,815

	業績予想 (08.10.29時点)	業績予想 (09.2.5時点)	業績予想 (09.4.10時点)
営業利益	3,400	3,400	3,500
フリー キャッシュフロー	1,400	1,500	1,700

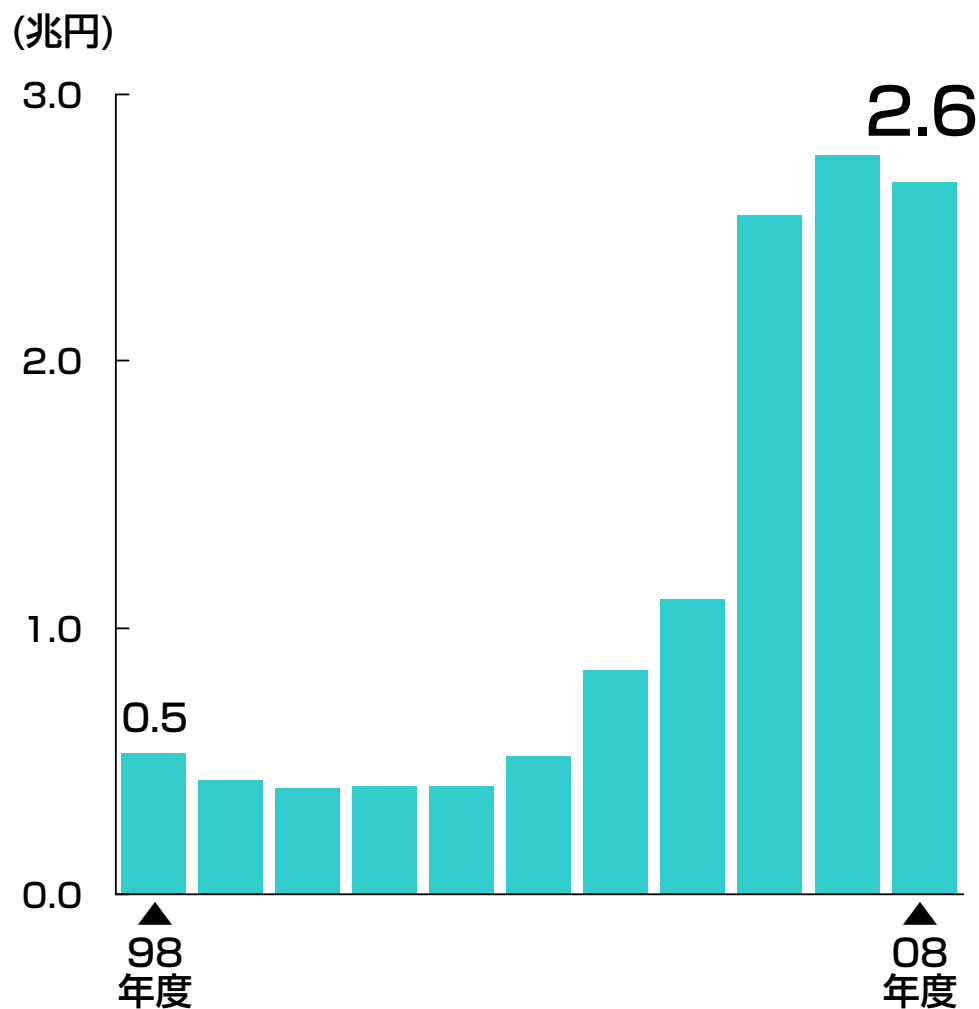
09年度 業績予想

<億円>

	07年度 (実績)	08年度 (実績)	09年度 (予想)
営業利益	3,242	3,591	4,200
フリー キャッシュフロー ▲	1,642	1,815	2,500

連結業績 10年間の推移

連結売上高

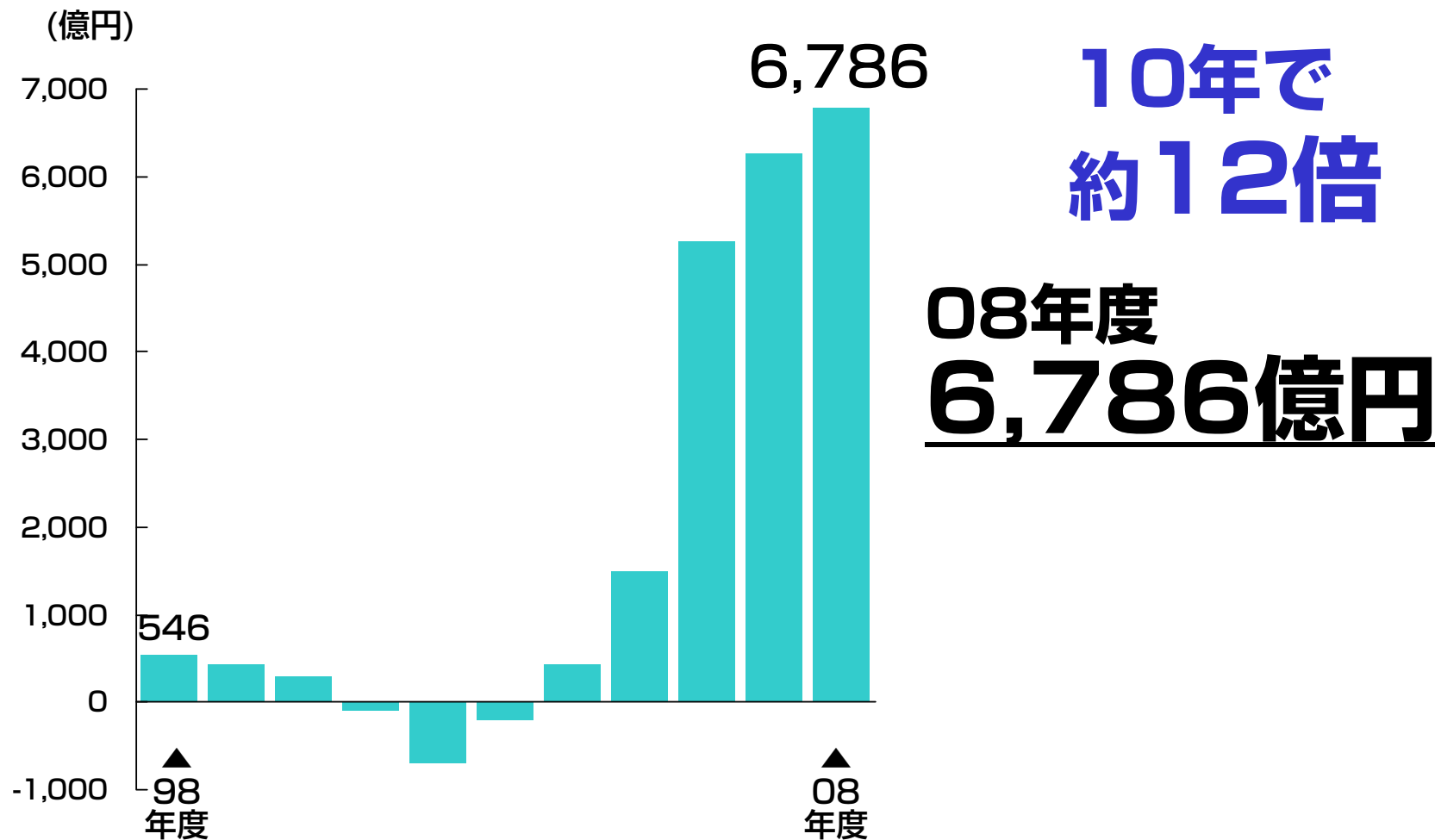


10年で
約5倍

08年度
2.6兆円

09年度
増収の見込み

連結EBITDA



連結営業利益

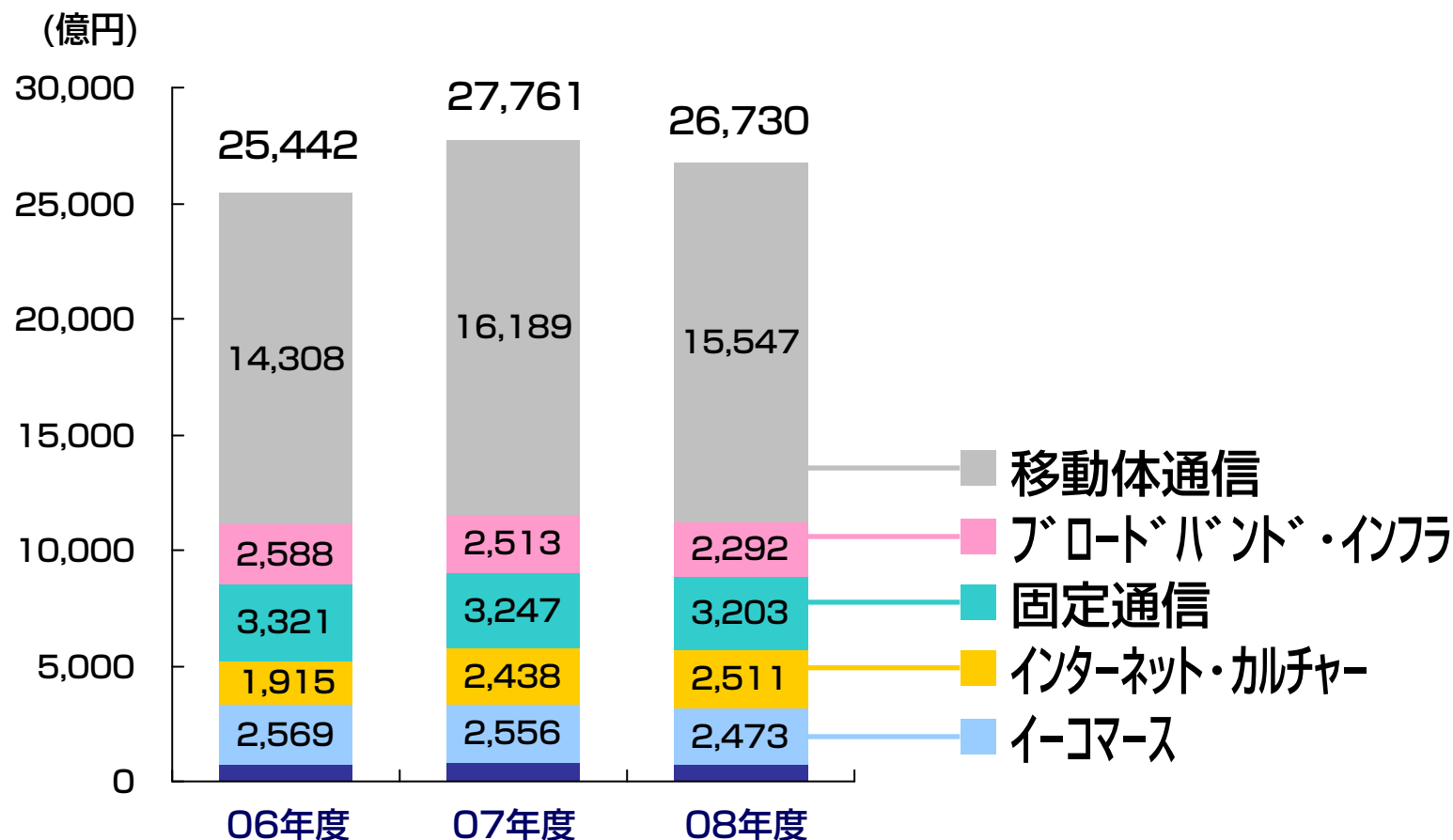


**4期連続
最高益を更新**

**08年度
3,591億円**

連結業績

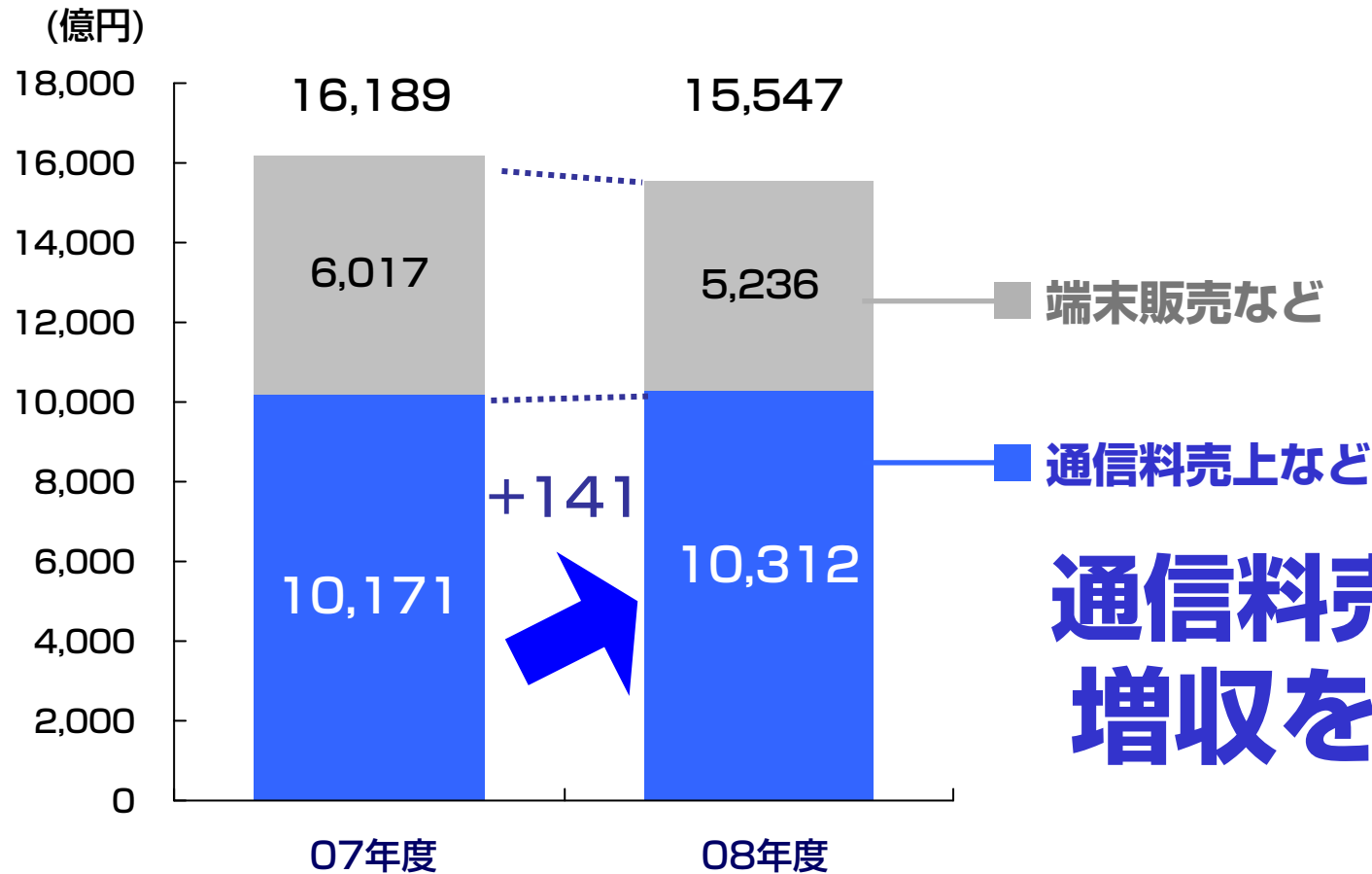
連結売上高



※ ソフトバンクモバイルの業績は2006年5月から反映

※ 各セグメントの記載数値は、セグメント間の内部売上高または振替高を除く

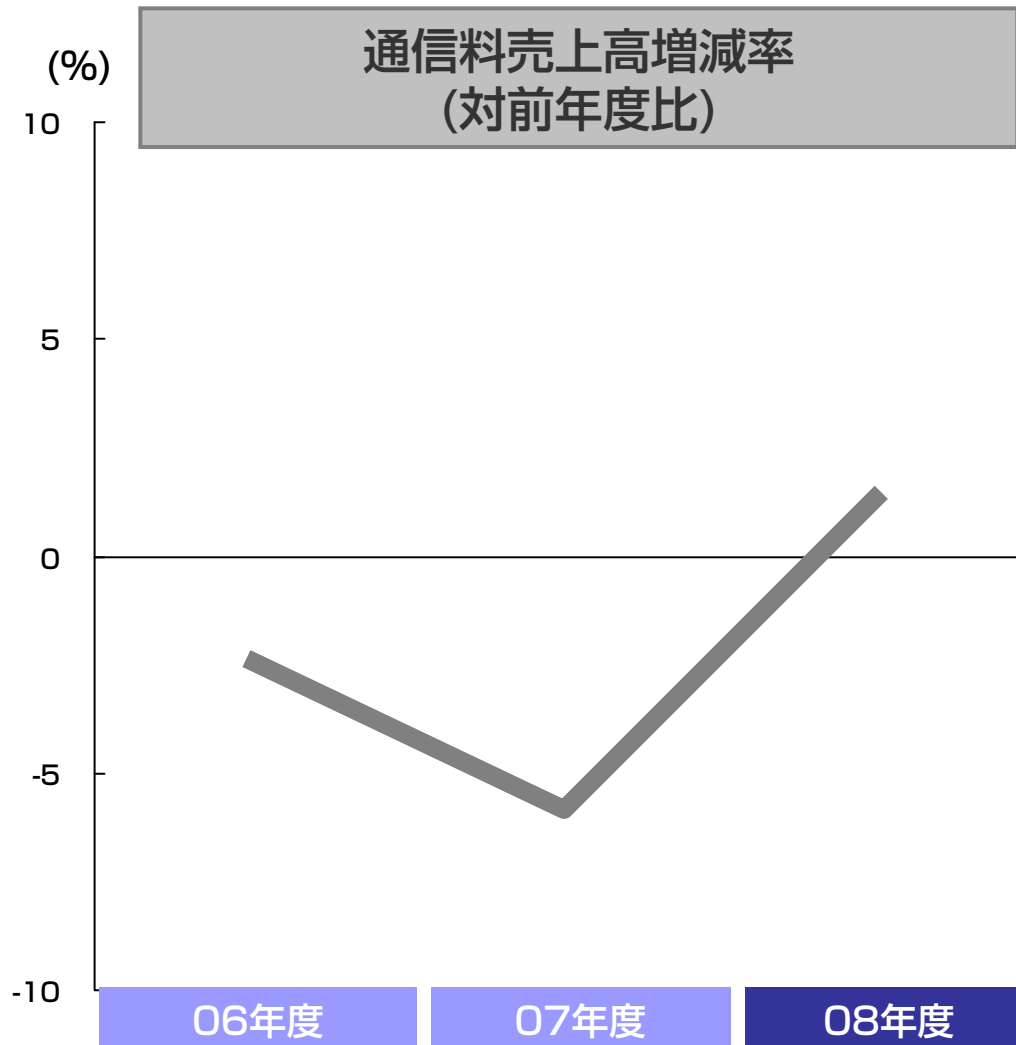
移動体通信事業セグメント 売上高



**通信料売上高
増収を達成**

※ セグメント間の内部売上高または振替高を除く

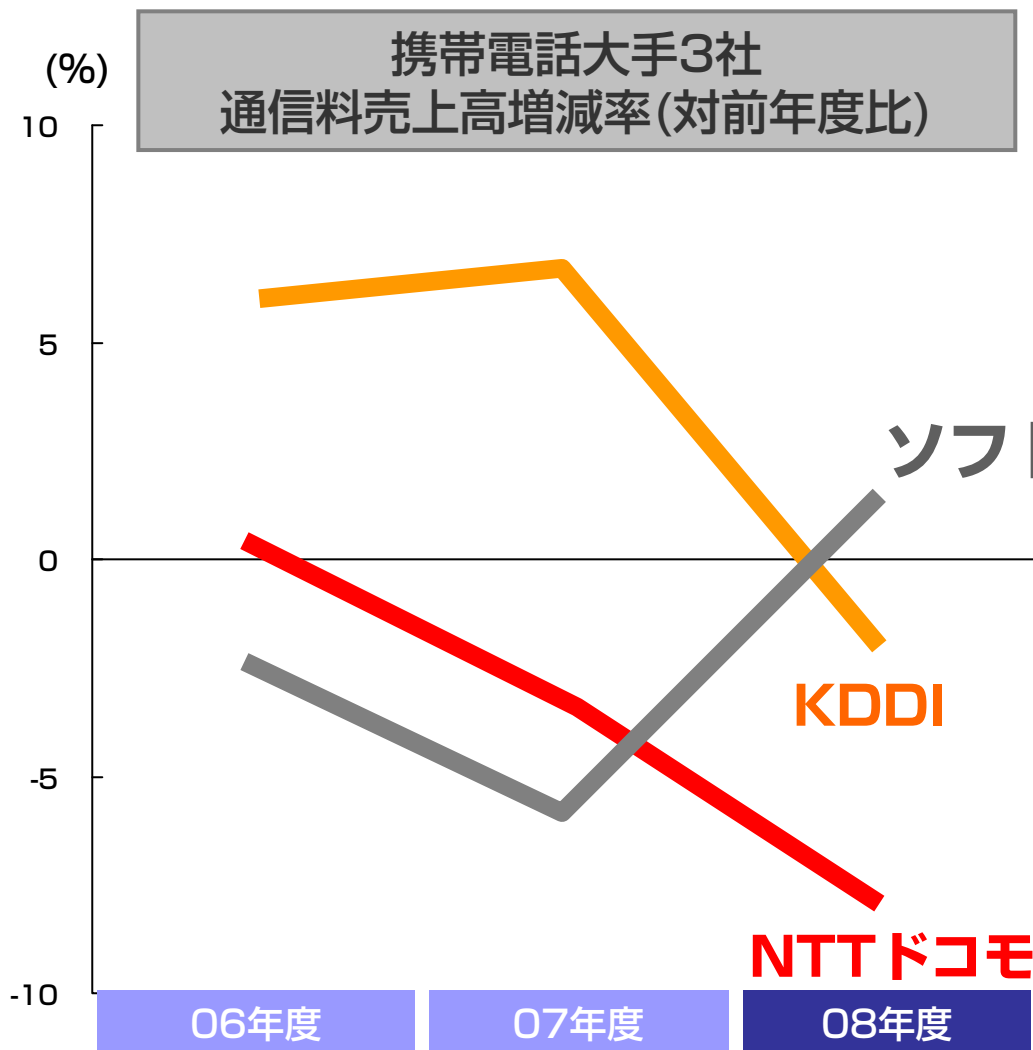
移動体通信事業セグメント 通信料売上高が増収基調に



**09年度も
増収の見通し**

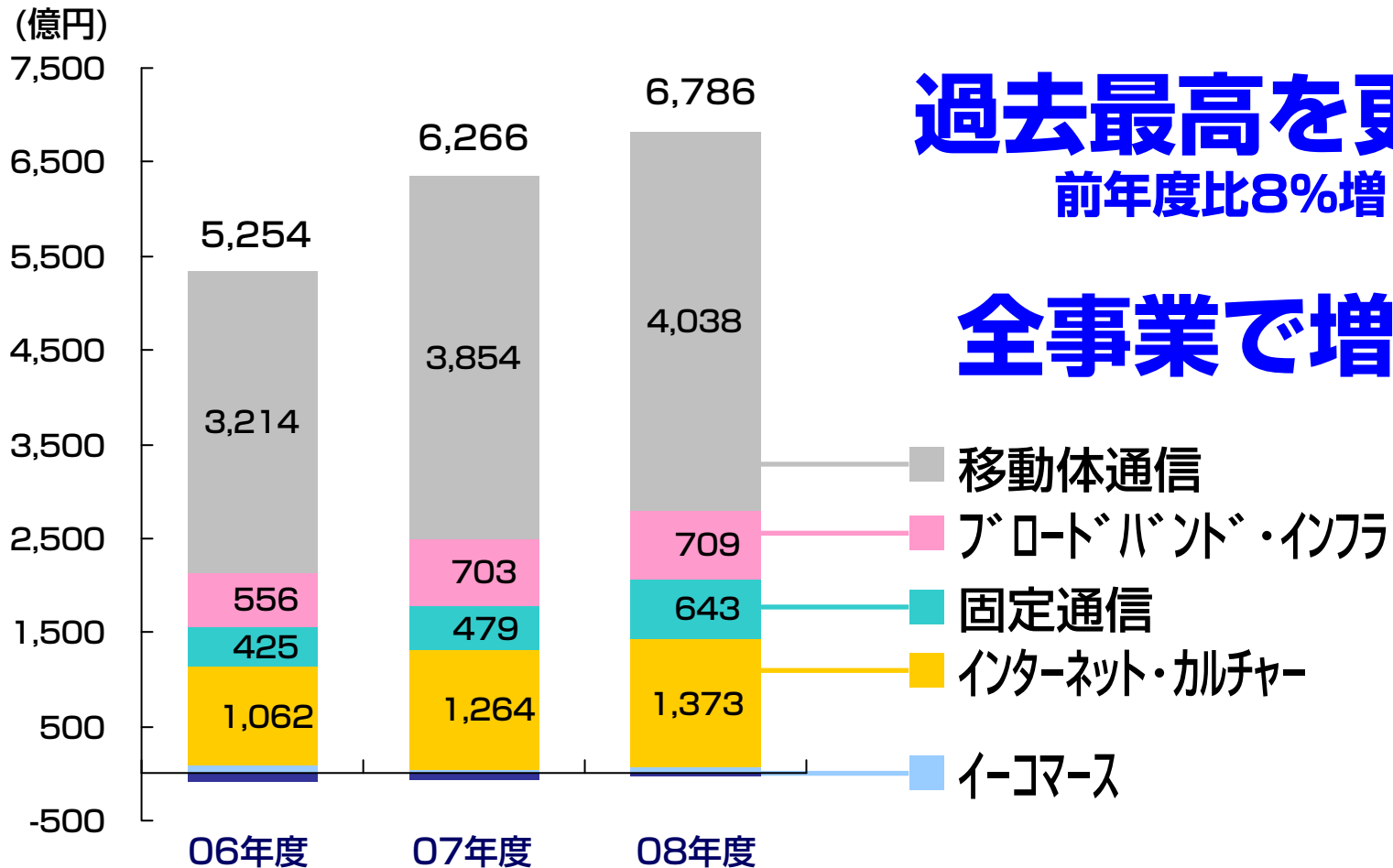
移動体通信事業セグメント 通信料売上高が増収基調に

**ソフトバンクは
増収基調に転換**



08年度増減率
 ソフトバンク : 1.4%
 NTTドコモ : ▲7.8%
 KDDI : ▲1.8%

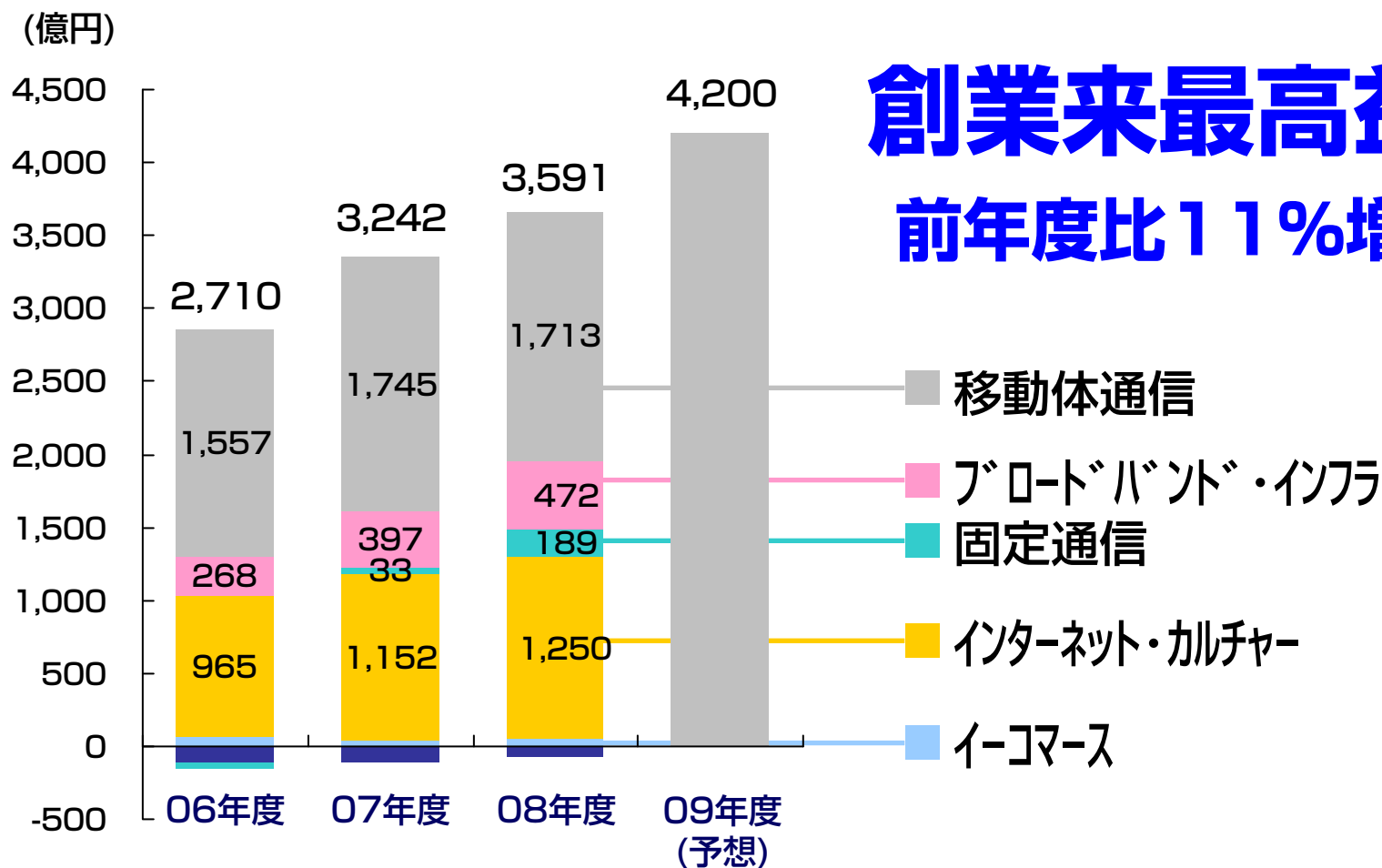
連結EBITDA



※ EBITDA = 営業損益 + 減価償却費 + のれん償却額 + 営業費用に含まれる固定資産除却損

※ ソフトバンクモバイルの業績は2006年5月から反映

連結営業利益



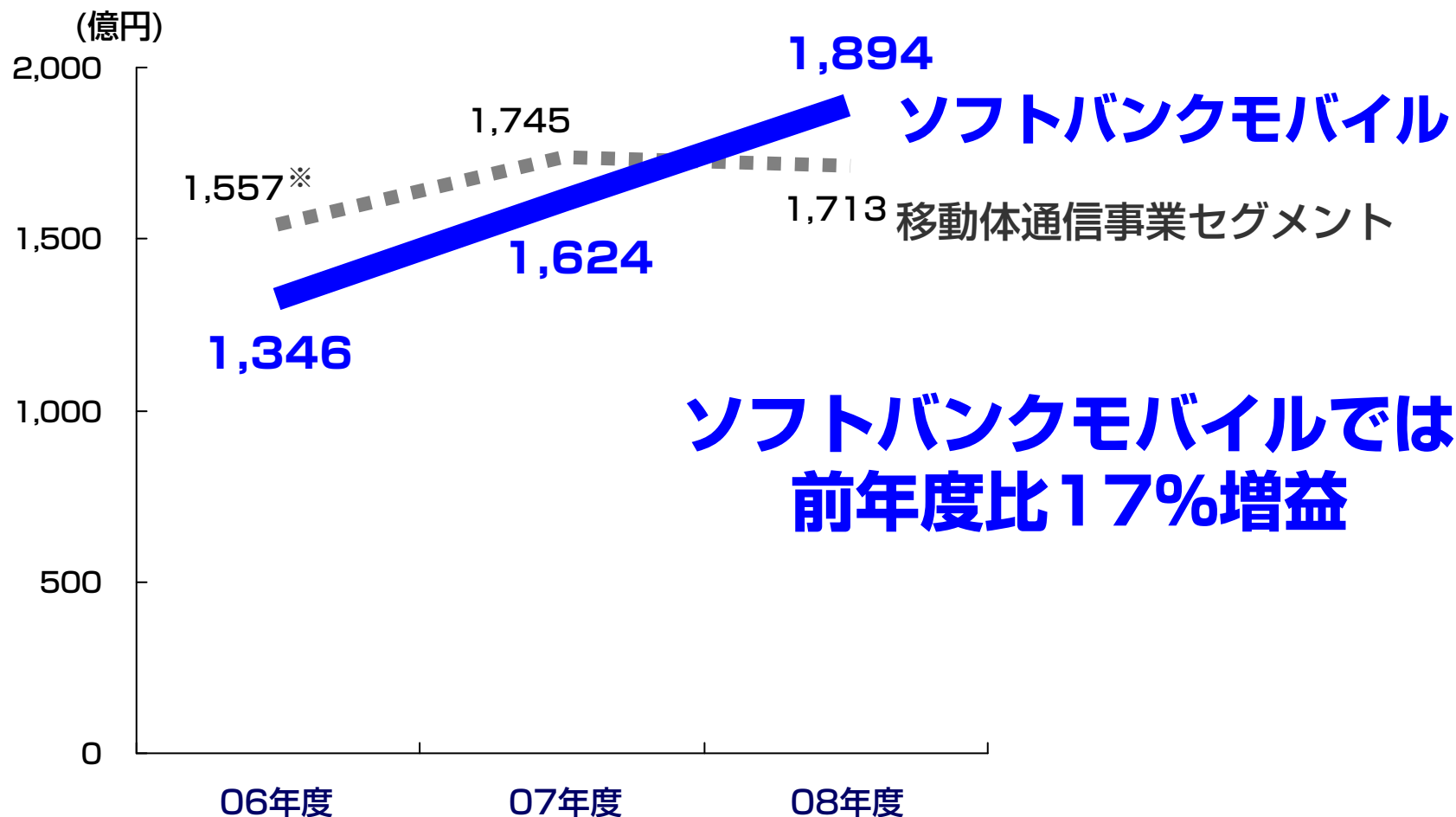
※ ソフトバンクモバイルの業績は2006年5月から反映

移動体通信事業セグメント・ソフトバンクモバイル連結 営業利益 比較



※ 移動体通信事業セグメントの06年度の業績は、ソフトバンクモバイルの連結を開始した2006年5月から11カ月分の業績を反映

移動体通信事業セグメント・ソフトバンクモバイル 営業利益 比較



※ 移動体通信事業セグメントの06年度の業績は、ソフトバンクモバイルの連結を開始した2006年5月から11カ月分の業績を反映

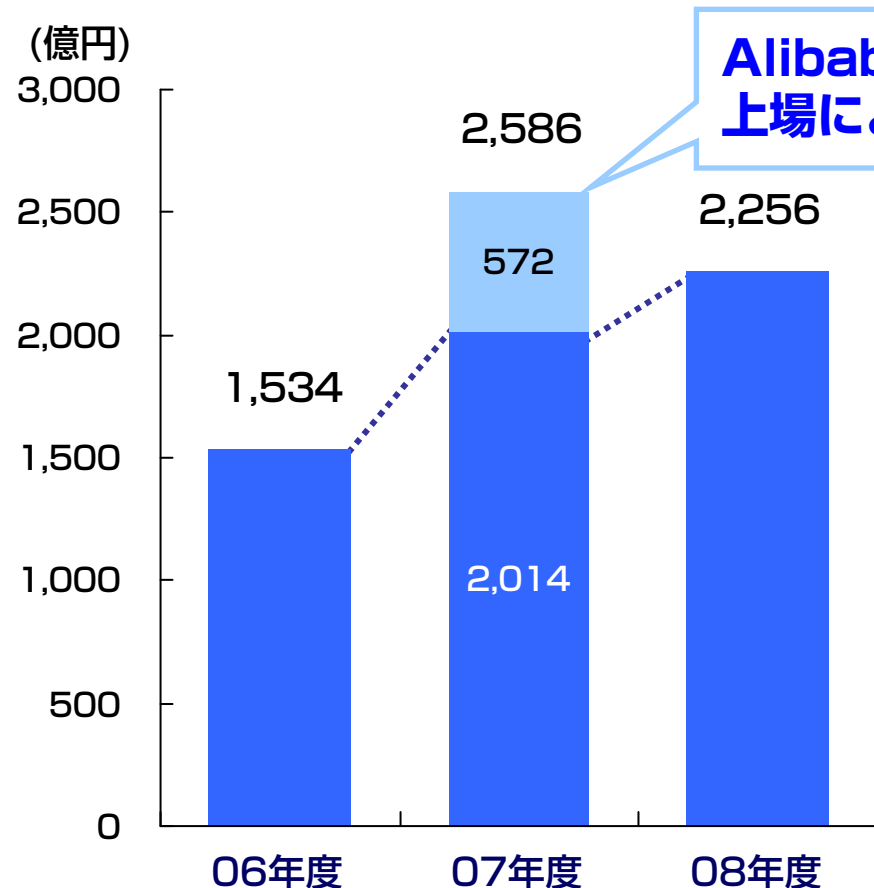
移動体通信事業セグメント・ソフトバンクモバイル連結 営業利益 差異分析

	06年度	07年度	08年度	<億円>
ソフトバンクモバイル 連結ベース 営業利益	1,346 (12カ月分)	1,624	1,894	
連結調整等				
のれん償却	▲471	▲514	▲514	
減価償却費※の差異	773	552	278	
その他	▲90	83	55	
移動体通信事業 セグメント 営業利益	1,557 (11カ月分**)	1,745	1,713	

※ 営業費用に含まれる固定資産除却損を含む

※※ 移動体通信事業セグメントの06年度の業績は、ソフトバンクモバイルの連結を開始した2006年5月から11カ月分の業績を反映
ソフトバンクモバイル連結ベースの業績との差異(06年4月分)は、「その他」の項目で調整

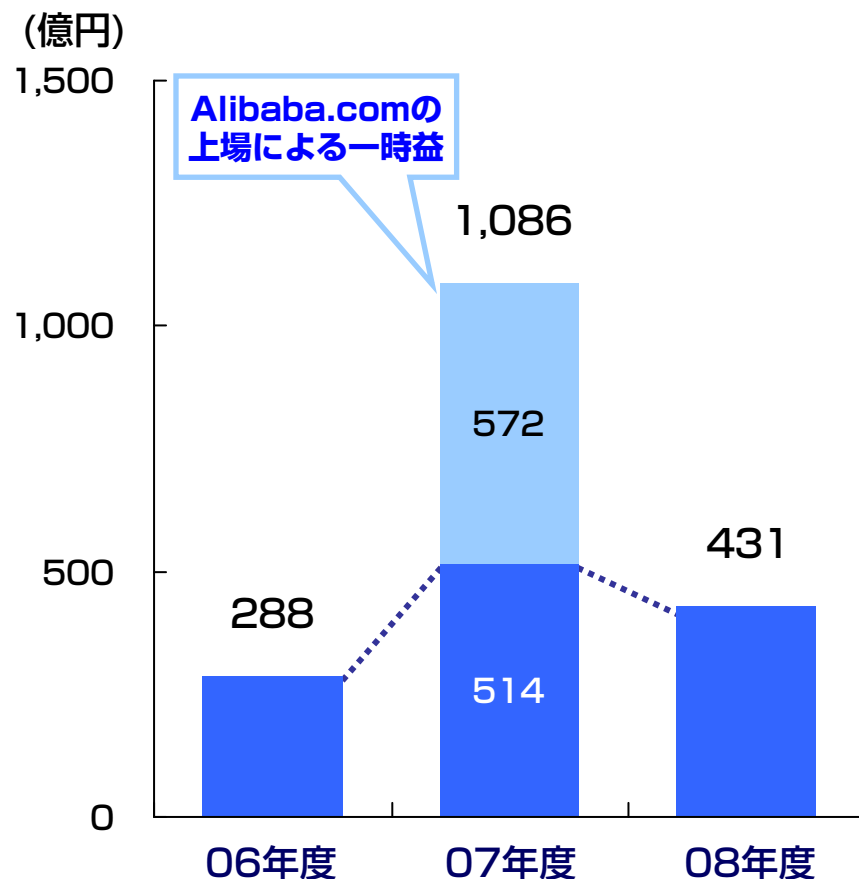
連結経常利益



**08年度
2,256億円**

※ ソフトバンクモバイルの業績は2006年5月から反映

連結当期純利益



**08年度
431億円**

実質的期限前償還
(デット・アサンプション)
に係る追加信託損失考慮後

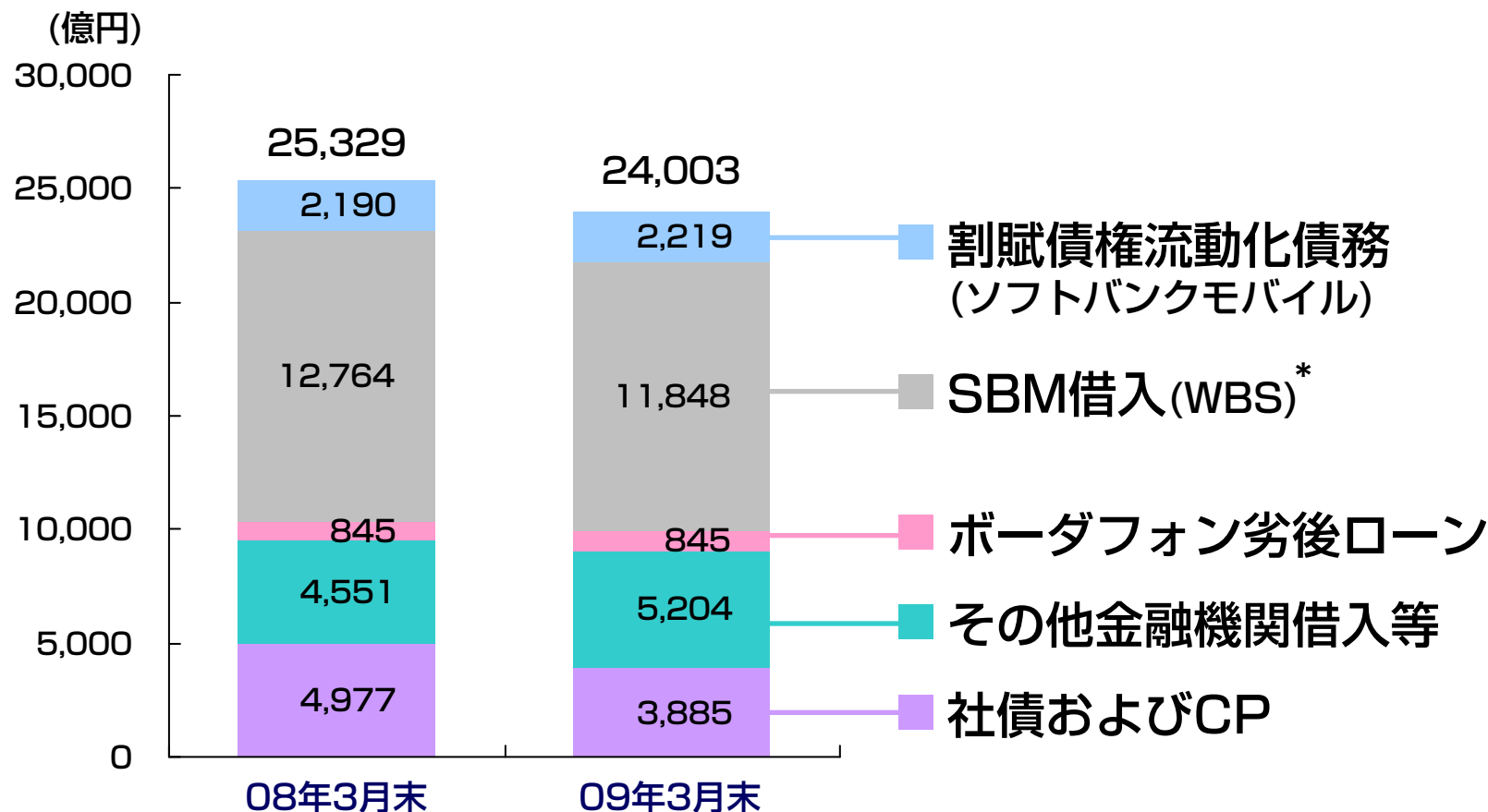
※ ソフトバンクモバイルの業績は2006年5月から反映

連結当期純利益

	07年度	08年度	当年度の内容	(億円)
経常利益	2,586	2,256		
特別損益 (ネット)	▲327	▲1,183	実質的期限前償還に 係る追加信託損失	750
			「Yahoo! BB光」 関連資産の減損	289
税金等調整前 当期純利益	2,258	1,073		
法人税、 住民税及び事業税	486	393		
法人税等調整額	295	▲196	主にソフトバンクBB	
少数株主利益	390	444	主にヤフー	
当期純利益	<u>1,086</u>	<u>431</u>		

有利子負債の状況

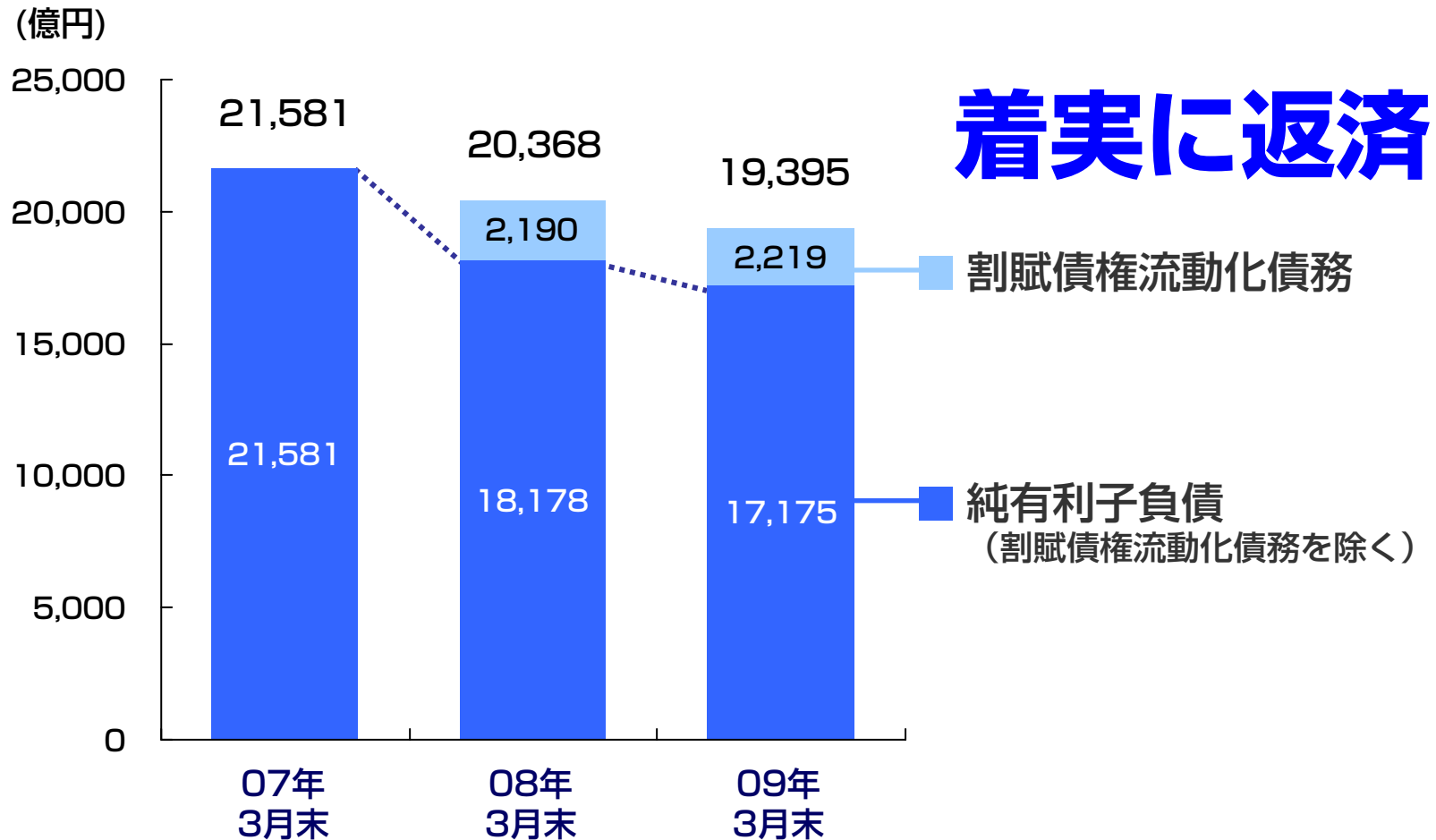
連結有利子負債



※ 有利子負債にはリース債務を含まない

* ソフトバンクモバイル(SBM)が借入主体のWBS借入残高

連結純有利子負債



※ 純有利子負債にはリース債務を含まない

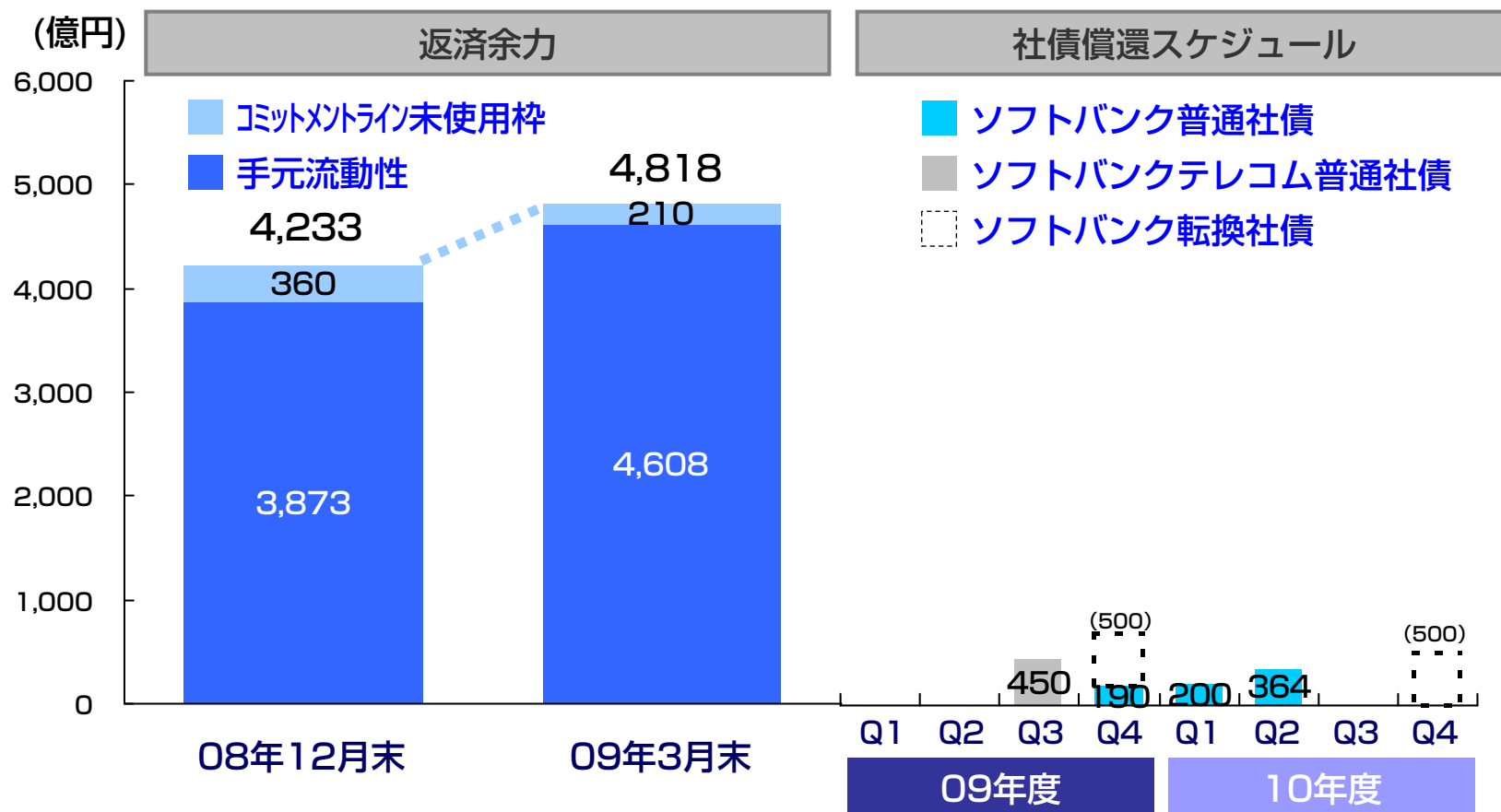
※ 純有利子負債 = 有利子負債 - 手元流動性

手元流動性 = 現預金及び流動性有価証券

なお、07年3月末の純有利子負債は、株券寄託取引に係る預り担保金残高を加算して遡及修正している

社債償還スケジュール

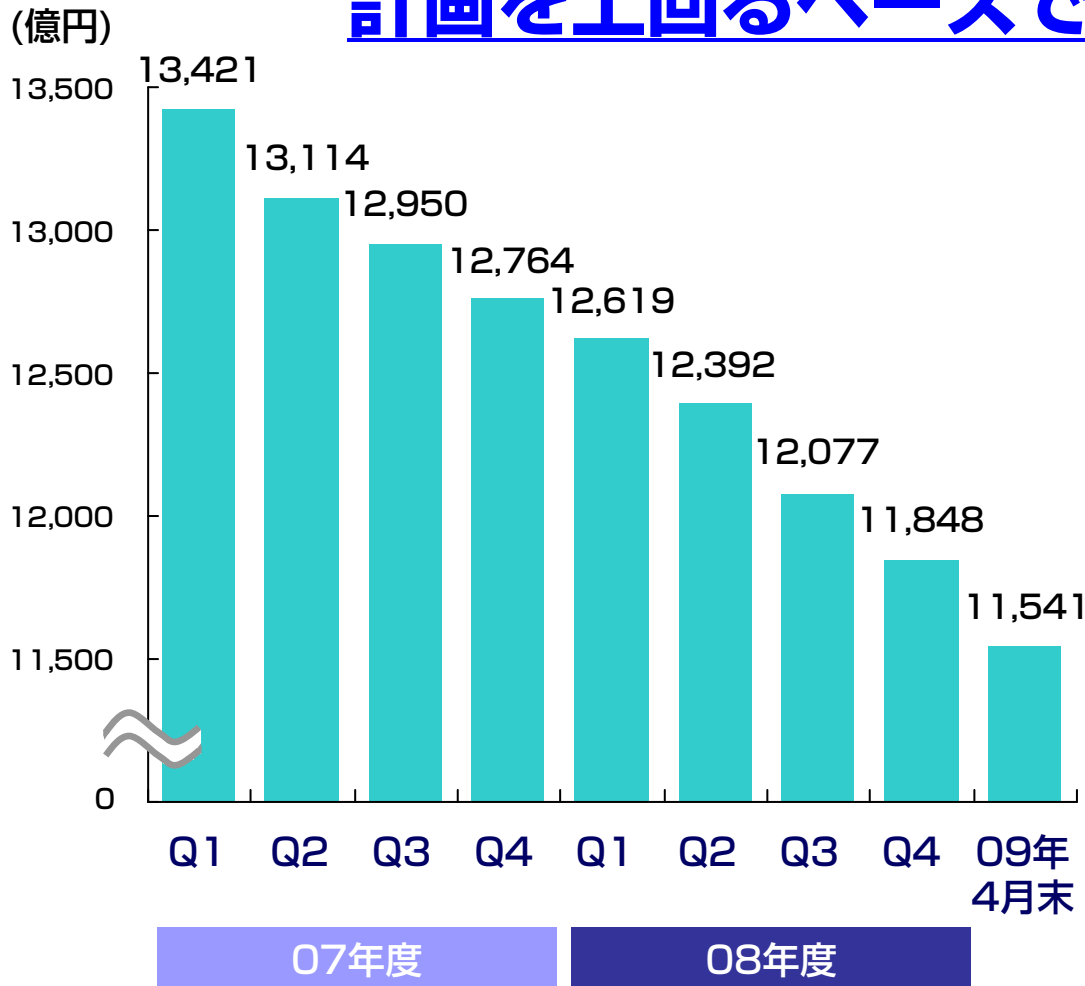
十分な返済余力を保持



※ 2003年12月発行の新株予約権付転換社債については、それぞれ債券保有者によるプットオプションが行使された場合を想定して上表に含めている

SBM借入残高

計画を上回るペースで返済中







累計返済額
2,118億円
(09年4月末)

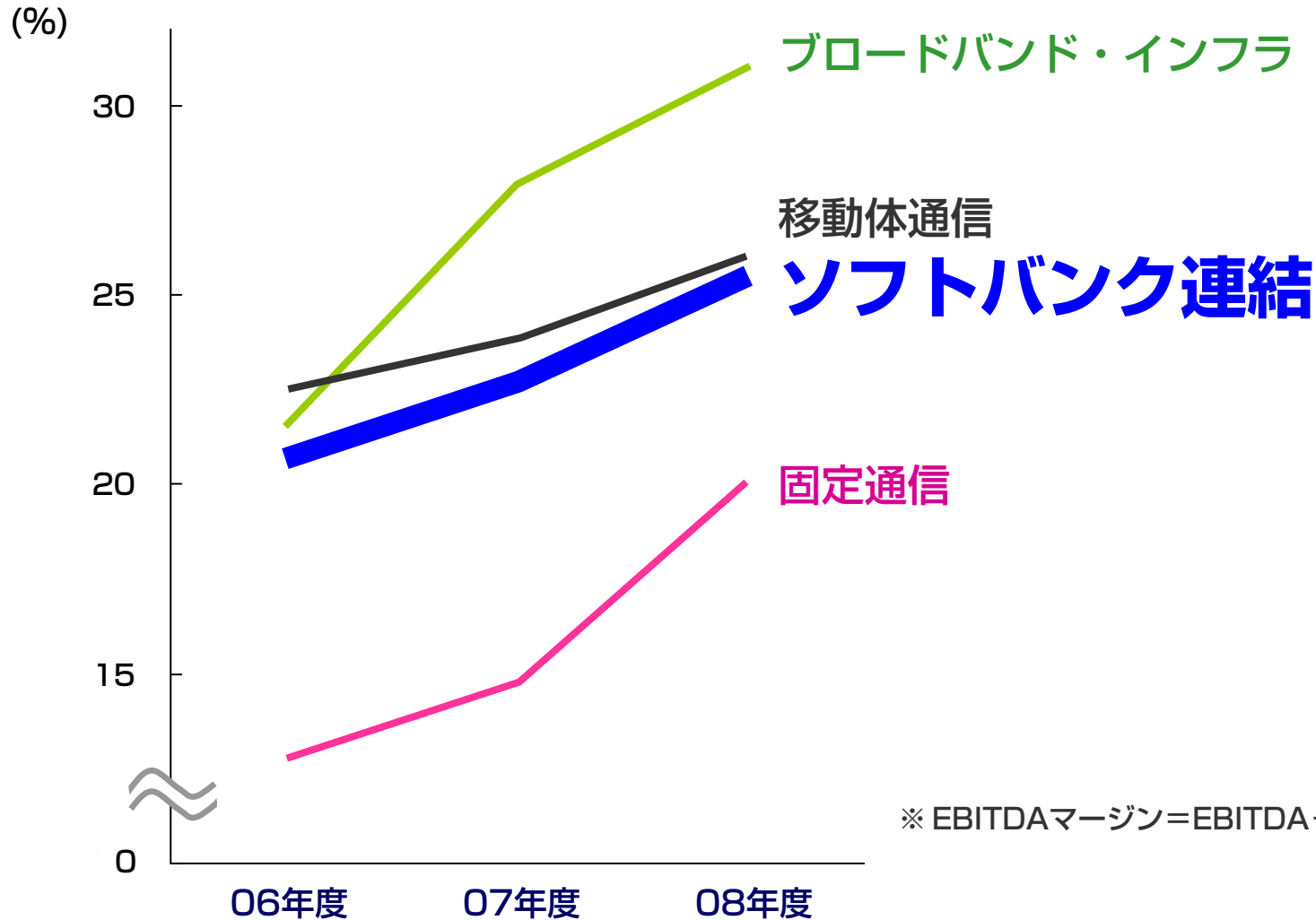
※ SBMが借入主体のWBS借入残高

財務指標

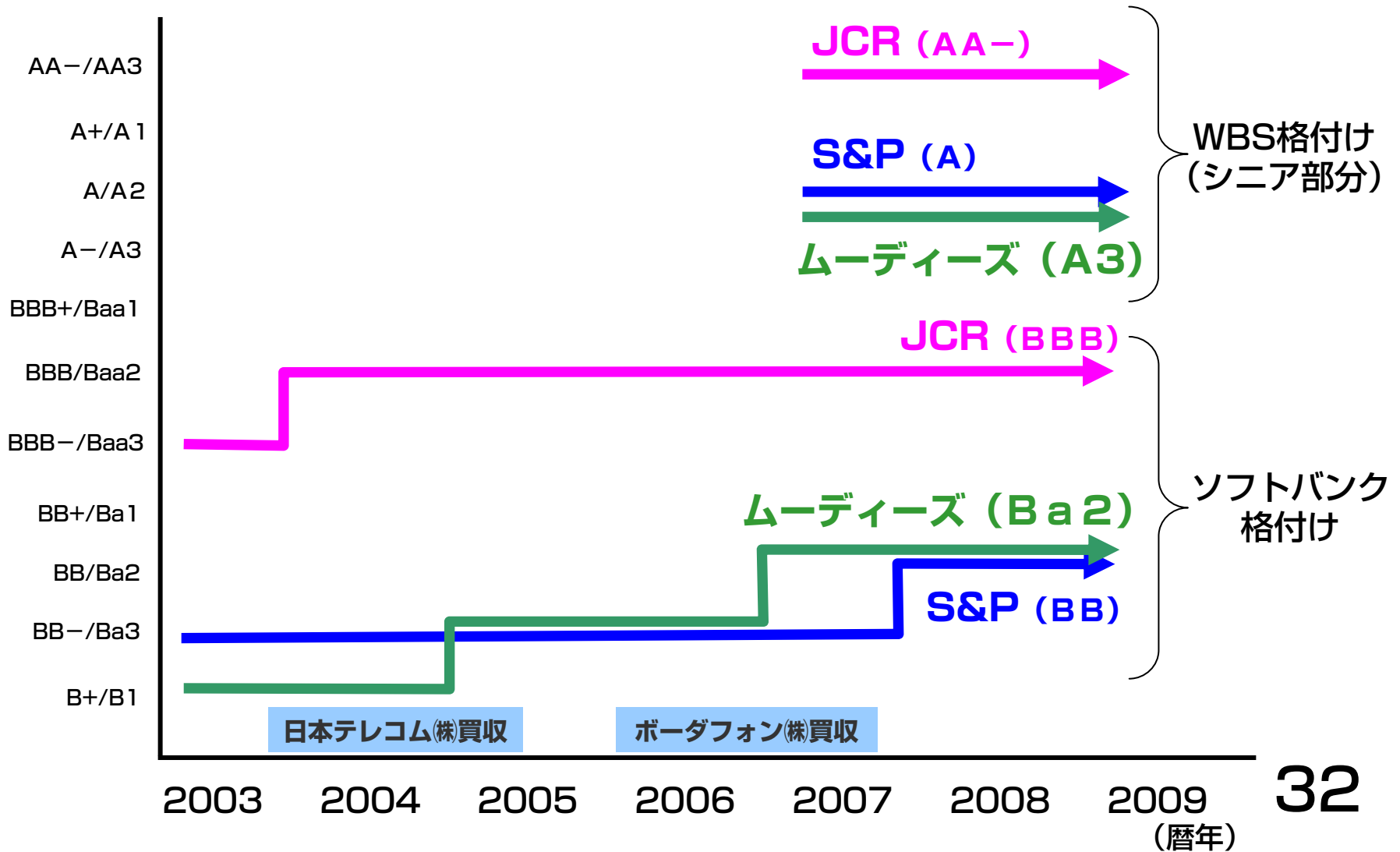
主要財務指標の改善状況

	07年度	08年度	改善率
EBITDAマージン <small>(EBITDA ÷ 売上高)</small>	22.6%	25.4%	+12.4% 
自己資本比率 <small>(自己資本 ÷ 総資産)</small>	8.4%	8.5%	+1.3% 
DEレシオ <small>(有利子負債 ÷ 自己資本)</small>	6.6倍	6.4倍	+2.8% 
ネットDEレシオ <small>(純有利子負債 ÷ 自己資本)</small>	5.3倍	5.2倍	+2.3% 

セグメント別EBITDAマージン

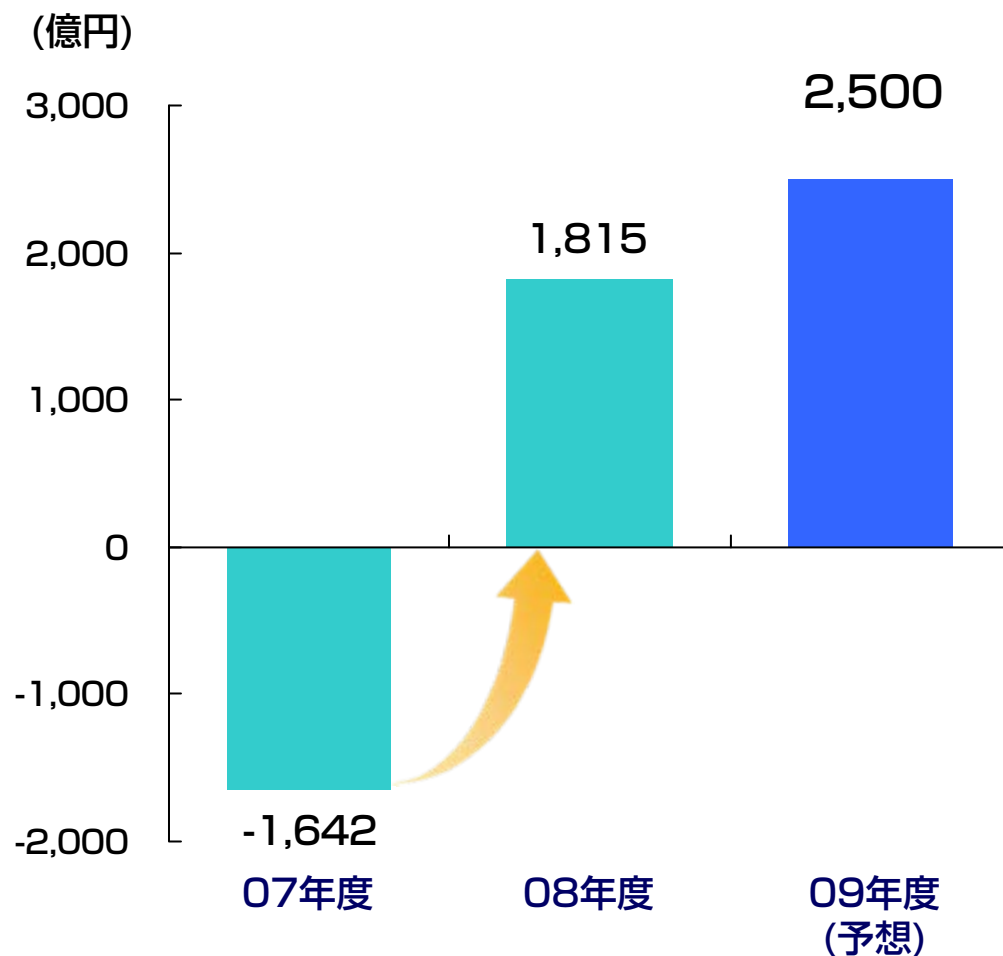


格付けの推移



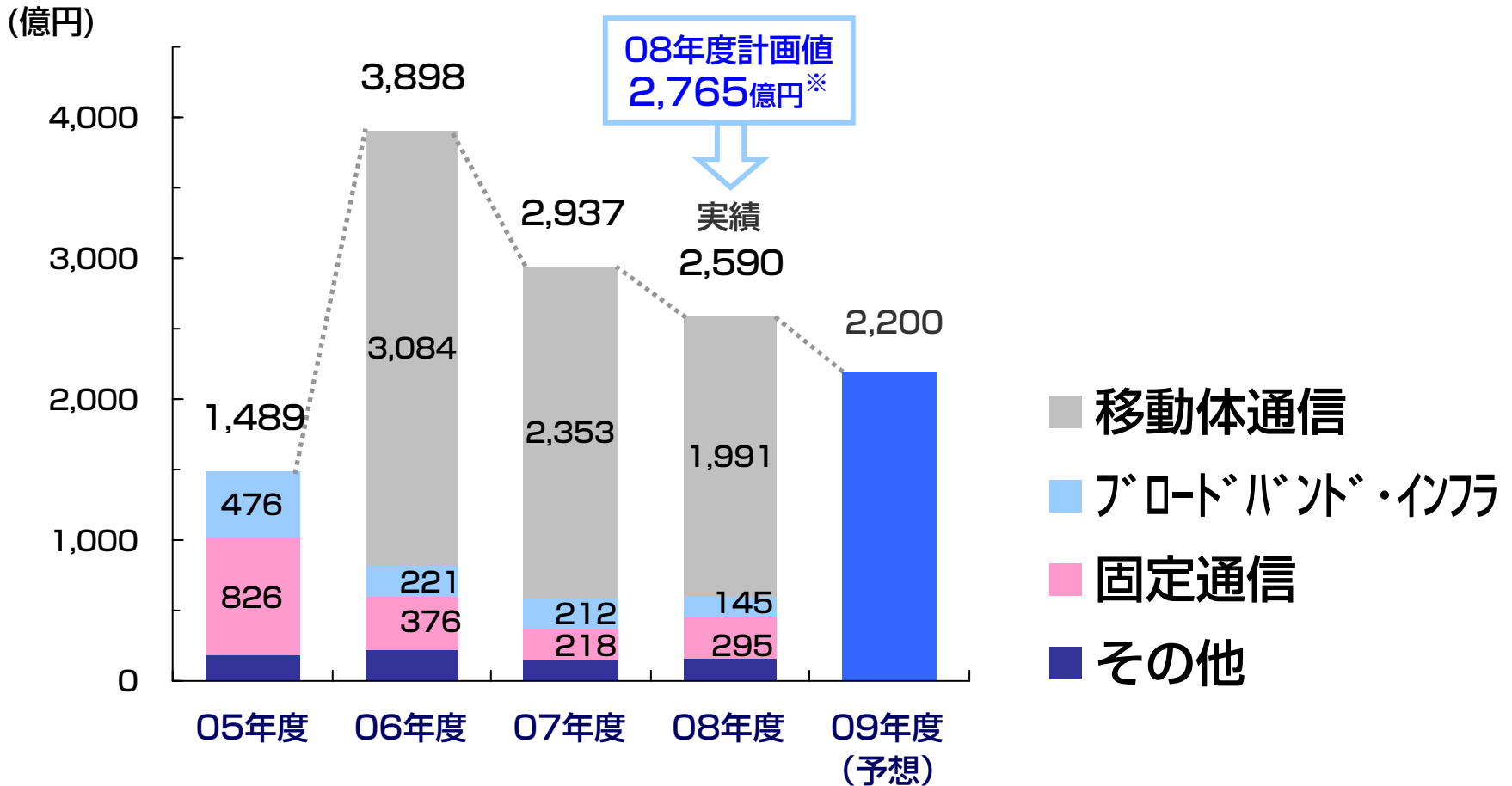
キャッシュフロー

フリーキャッシュフロー



**08年度 対前年度比
3,457億円改善**

設備投資 (実行ベース)



※ 2008年6月25日提出の有価証券報告書記載の年度計画値
上記設備投資金額にはオンバランス・オフバランスリース取引を含む

09年度 業績予想

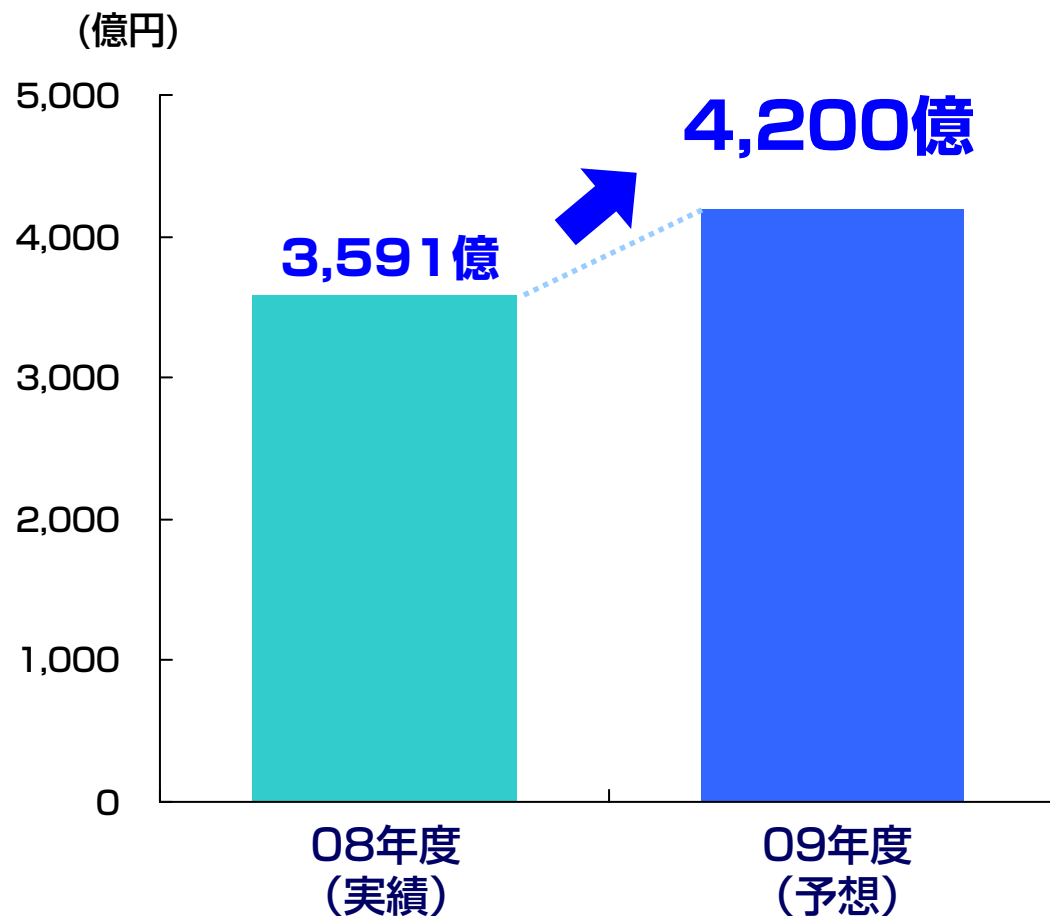
増収増益の見込み

09年度 業績予想

<億円>

	07年度 (実績)	08年度 (実績)	09年度 (予想)
営業利益	3,242	3,591	4,200
フリー キャッシュフロー ▲	1,642	1,815	2,500

09年度 営業利益予想



**17%増益
見通し**

営業利益 上位ランキング(08年度)

順位	会社名	営業利益
1	日本電信電話	11,097
2	NTTドコモ	8,309
3	国際石油開発帝石	6,632
4	三菱商事	5,888
5	任天堂	5,552
6	KDDI	4,432
7	東日本旅客鉄道	4,325
8	JFEホールディングス	4,078
9	三井物産	3,946
10	東海旅客鉄道	3,823
11	日本たばこ産業	3,638
12	ソフトバンク	3,591
13	新日本製鐵	3,429
14	武田薬品工業	3,064
15	セブンアンドアイ	2,818
16	伊藤忠商事	2,756
17	住友商事	2,633
18	アステラス製薬	2,503
19	丸紅	2,340
20	信越化学工業	2,329

<億円>

現在は12位



ソフトバンク
08年度(実績)
3,591億円

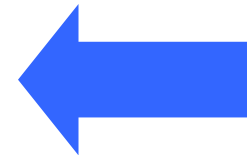
営業利益

上位ランキング(09年度見通し)

順位	会社名	営業利益	対前年増減率
1	日本電信電話	11,100	0.0%
2	NTTドコモ	8,300	▲0.1%
3	任天堂	4,900	▲11.8%
4	KDDI	4,700	+6.0%
5	ソフトバンク	4,200	+17.0%
6	武田薬品工業	3,950	+28.9%
7	東日本旅客鉄道	3,570	▲17.5%
8	国際石油開発帝石	3,010	▲54.6%
9	東海旅客鉄道	2,580	▲32.5%
10	日本たばこ産業	2,440	▲32.9%
11	関西電力	2,350	6.5倍
12	三菱商事	2,300	▲60.9%
13	アステラス製薬	2,150	▲14.1%
14	中部電力	2,050	+12.5%
15	伊藤忠商事	1,850	▲32.9%
16	新日本石油	1,760	黒字転換
17	三井不動産	1,500	▲12.6%
18	三菱地所	1,420	+2.5%
19	住友不動産	1,360	▲7.1%
20	丸紅	1,250	▲46.6%

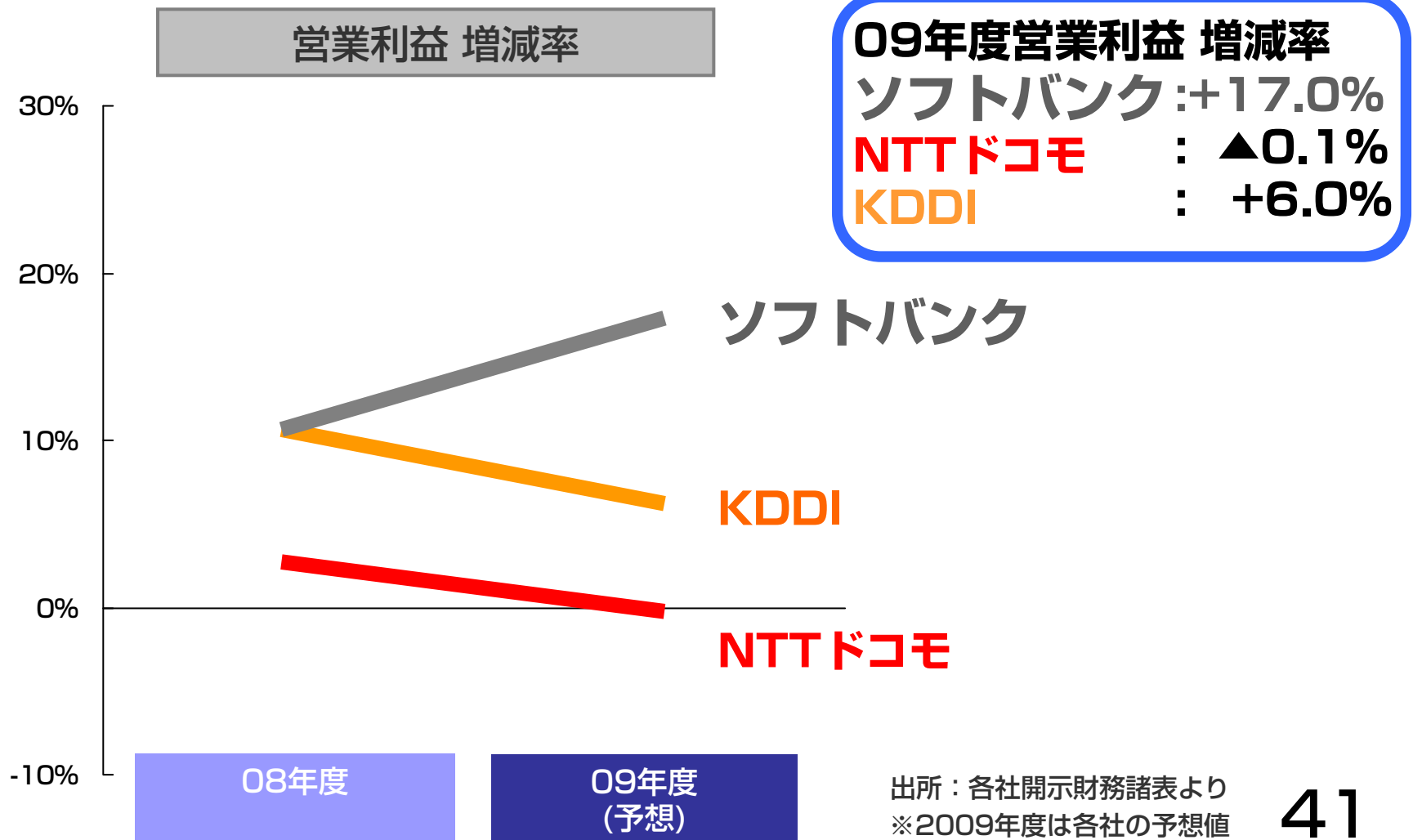
<億円>

09年度は
トップ5へ

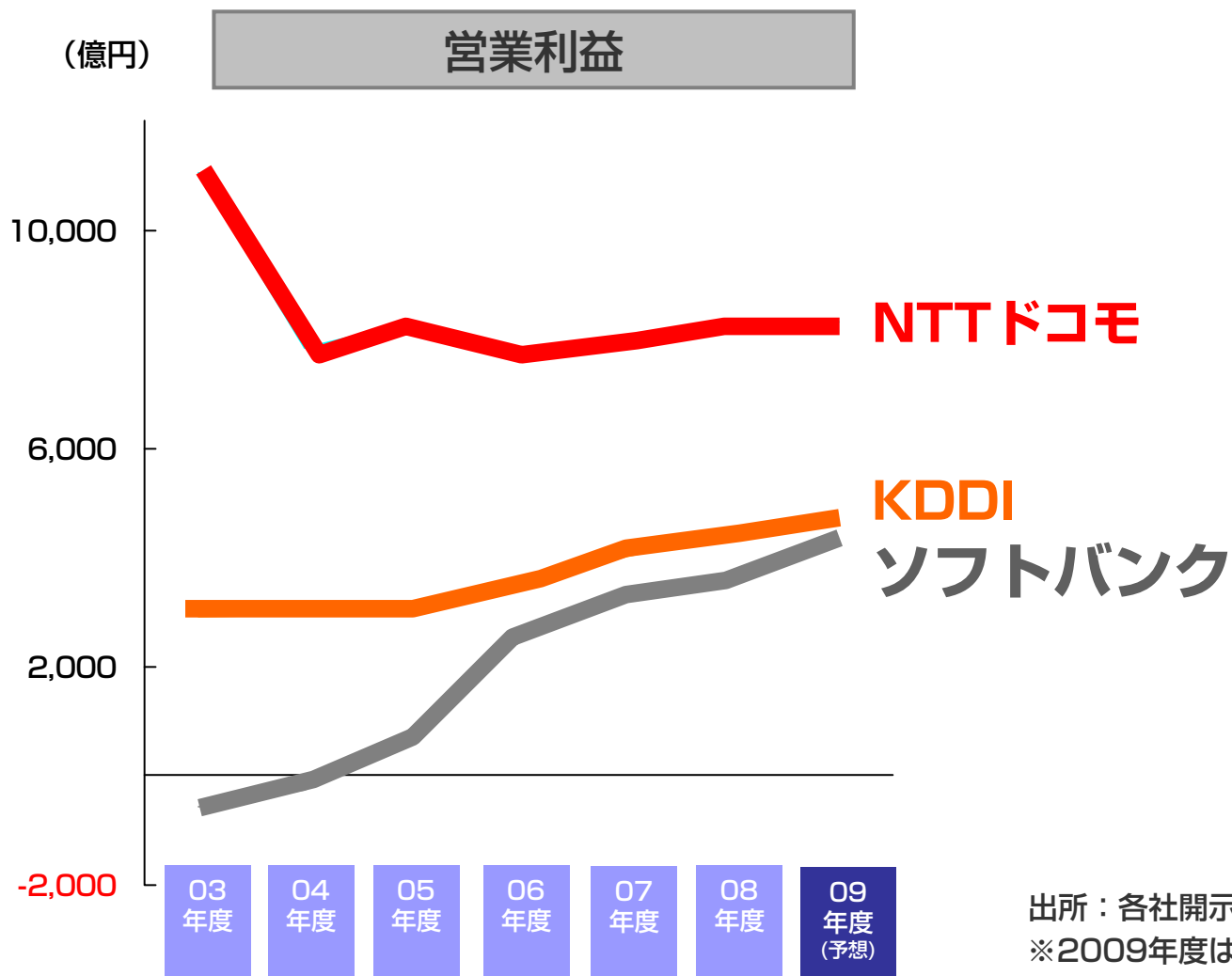


ソフトバンク
09年度(予想)
4,200億円

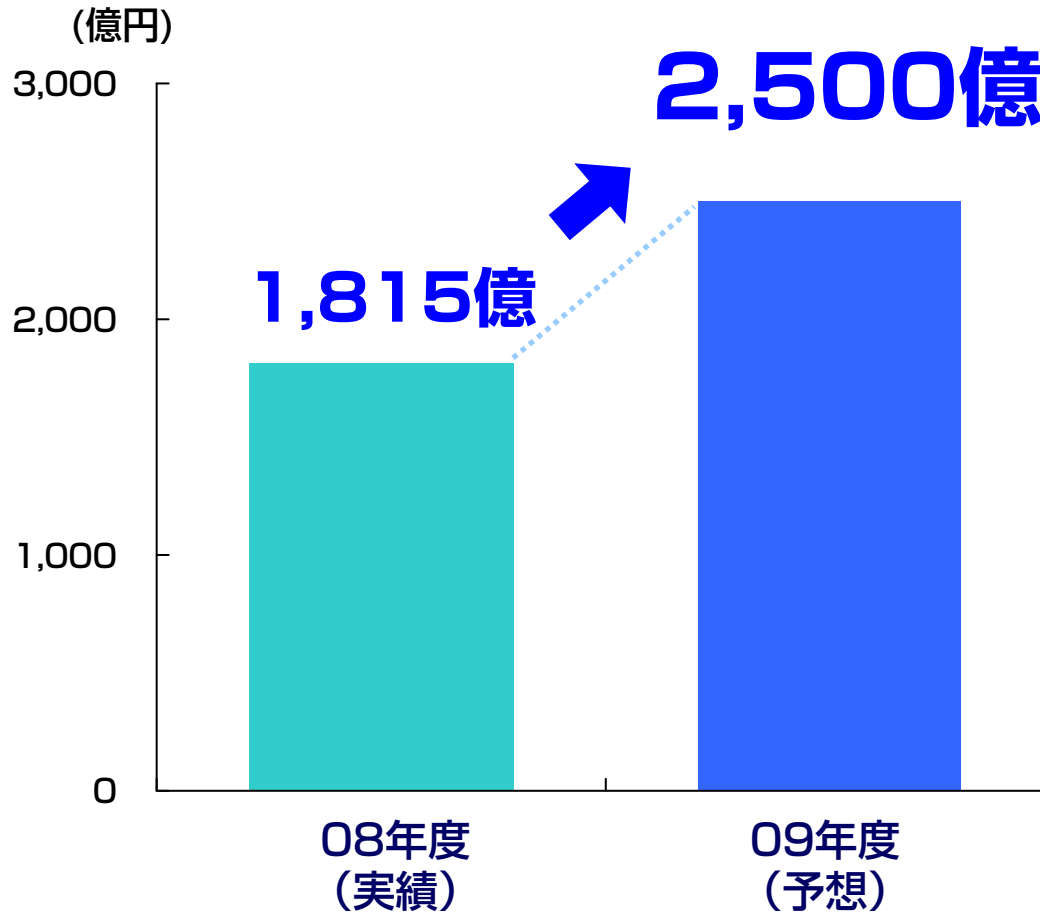
営業利益 増加率



営業利益 推移



09年度 フリーキャッシュフロー予想



**38%増加
見通し**

フリーキャッシュフロー 上位ランキング(08年度)

<億円>

順位	会社名	FCF
1	日産自動車	3,171
2	三井物産	2,917
3	トヨタ自動車	2,466
4	日本電信電話	2,444
5	日本たばこ産業	2,102
6	東日本旅客鉄道	1,875
7	ソフトバンク	1,815
8	新日鉱ホールディングス	1,812
9	セブンアンドアイ	1,704
10	アステラス製薬	1,688
11	東海旅客鉄道	1,670
12	出光興産	1,492
13	中部電力	1,437
14	NTTドコモ	1,426
15	新日本石油	1,165
16	任天堂	1,134
17	住友金属鉱山	996
18	双日	865
19	オリエンタルランド	838
20	花王	784

現在は7位
(08年度ランキングベース)



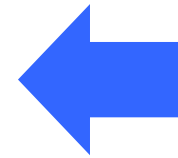
ソフトバンク
08年度(実績)
1,815億円

出所:ブルームバーグ(金融業を除く)

フリーキャッシュフロー 上位ランキング(08年度)

<億円>

順位	会社名	FCF
1	日産自動車	3,171
2	三井物産	2,917
3	トヨタ自動車	2,466
4	日本電信電話	2,444
5	日本たばこ産業	2,102
6	東日本旅客鉄道	1,875
7	ソフトバンク	1,815
8	新日鉱ホールディングス	1,812
9	セブンアンドアイ	1,704
10	アステラス製薬	1,688
11	東海旅客鉄道	1,670
12	出光興産	1,492
13	中部電力	1,437
14	NTTドコモ	1,426
15	新日本石油	1,165
16	任天堂	1,134
17	住友金属鉱山	996
18	双日	865
19	オリエンタルランド	838
20	花王	784



ソフトバンク
09年度(予想)
2,500億円

**来期は
トップ3へ**
(08年度ランキングベース)

出所:ブルームバーグ(金融業を除く)

キャッシュフロー経営強化

キャッシュフロー経営の強化

**3年間の
フリーキャッシュフロー
1兆円前後へ**

(3年間累計目標：09～11年度)

* 1株当たりフリーキャッシュフロー換算 約1,000円 (3年間累計)

純有利子負債^{*}削減目標

2年度後(11年度)に
純有利子負債^{*}半減へ

*リース債務を除く

純有利子負債^{*}削減目標

2年度後(11年度)に

純有利子負債^{*}半減へ

5年度後(14年度)に

純有利子負債^{*}ゼロへ

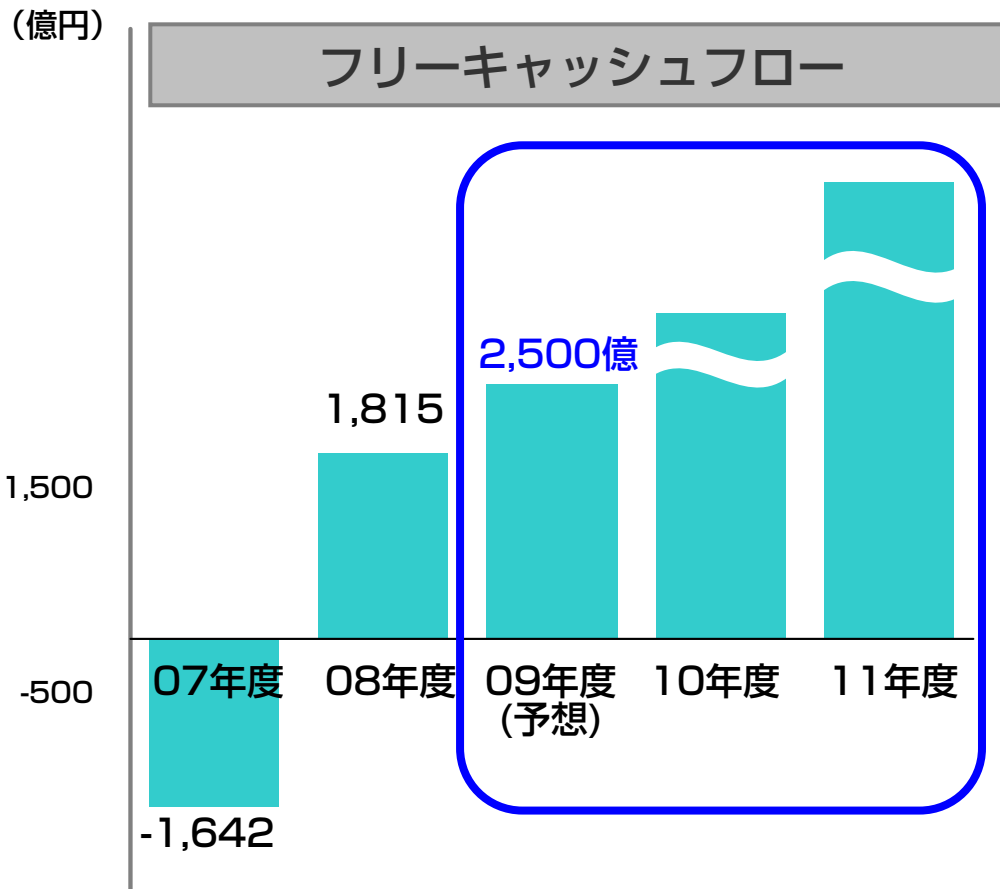
*リース債務を除く

投資の基本方針

「純有利子負債^{*}ゼロ」達成までの間は
大規模投資は実行しない

*リース債務を除く

キャッシュフロー経営の強化

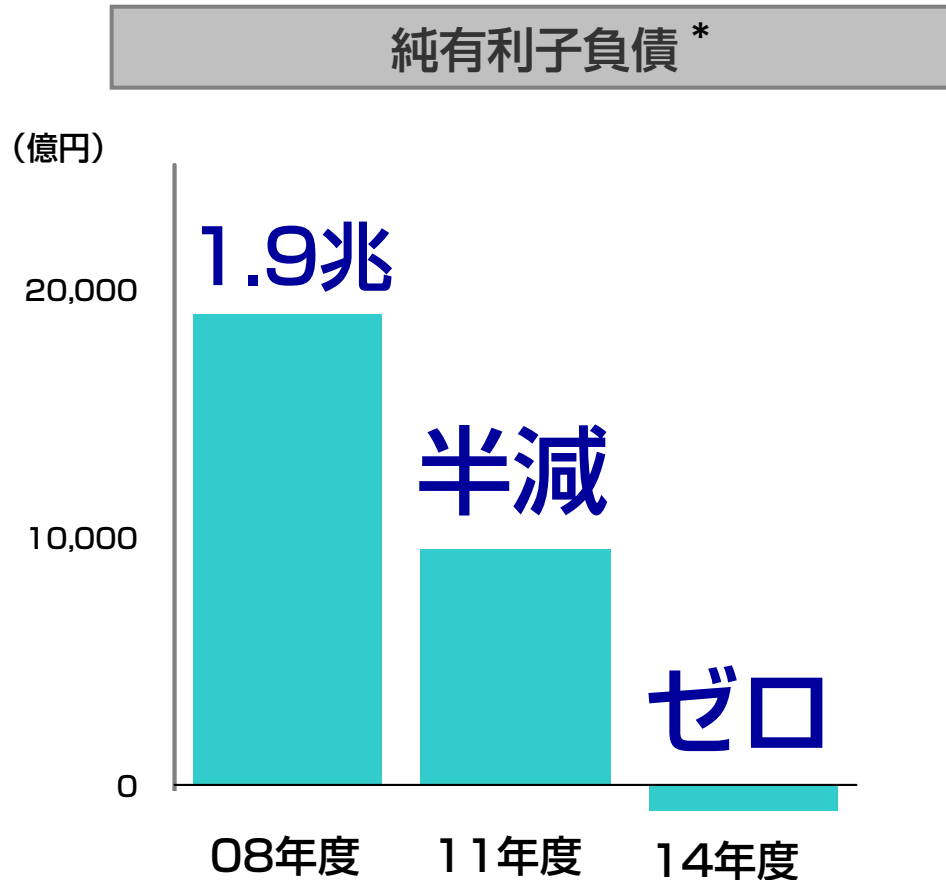


3年間で
1兆円前後*

*3年間累計目標(09年度~11年度)

※ フリーキャッシュフロー=営業キャッシュフロー+投資キャッシュフロー

純有利子負債* 削減目標



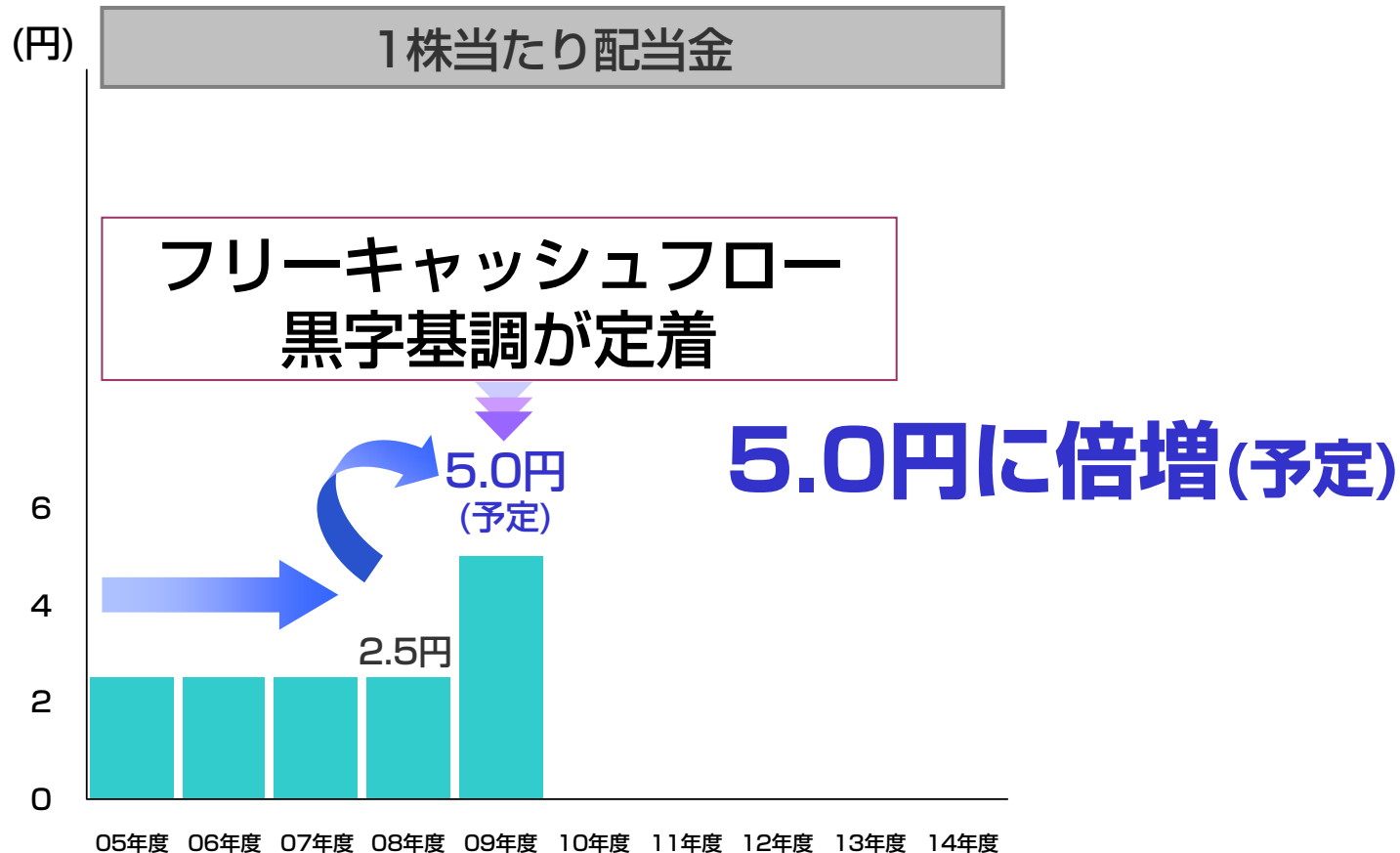
純有利子負債*
ゼロへ

*リース債務を除く

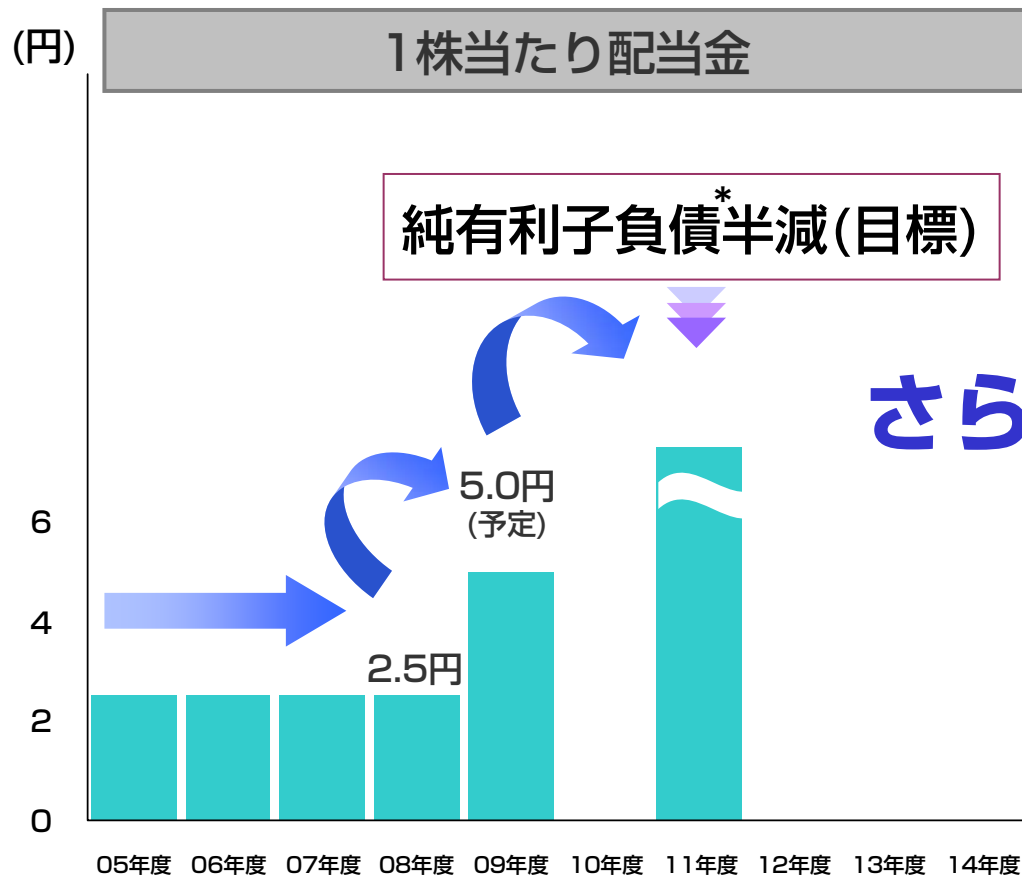
配当政策

09年度 大幅増配予定

配当政策の方針転換



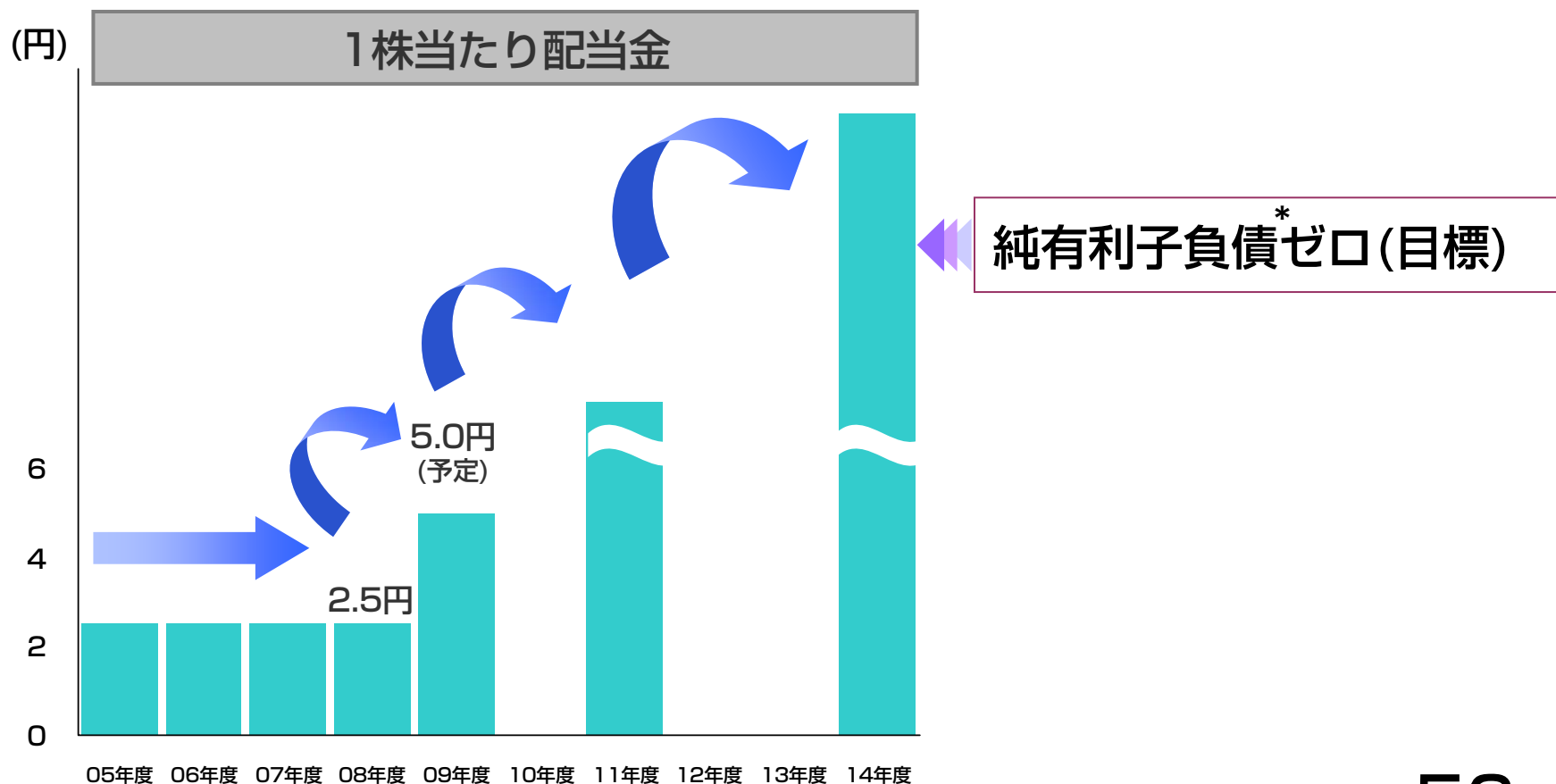
11年度までに 純有利子負債^{*}の半減をめざす



*リース債務を除く

14年度までに

純有利子負債^{*}をゼロに+さらなる増配へ



*リース債務を除く

 SoftBank

 キャッシュフロー経営

移動体通信事業

キャッシュフロー経営 (移動体通信事業)

1. 顧客基盤の拡大

権利上の都合により
ご覧いただけません

2. データARPU向上



3. 経営効率化

キャッシュフロー経営 (移動体通信事業)

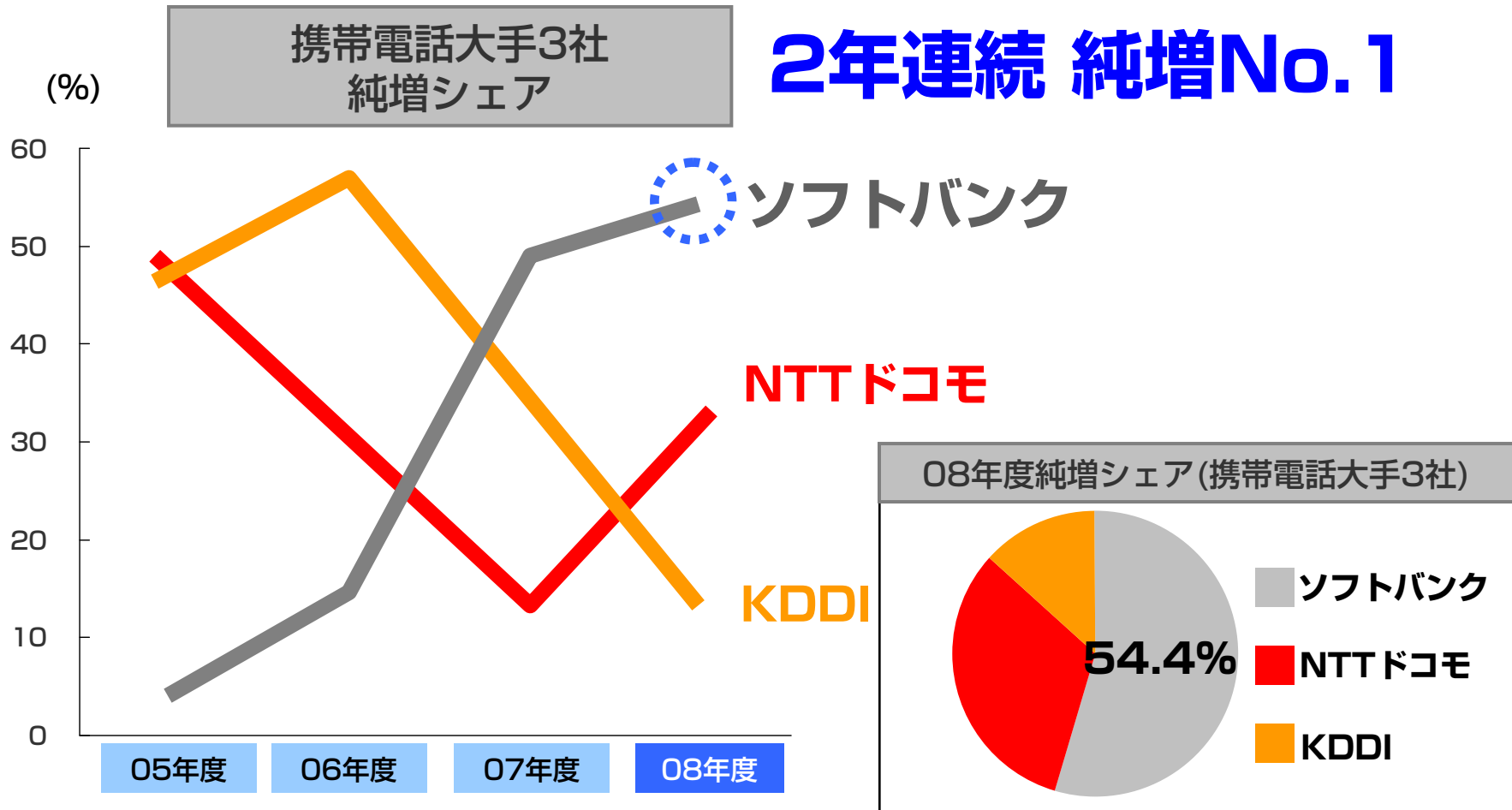
1. 顧客基盤の拡大

権利上の都合により
ご覧いただけません

2. データARPU向上

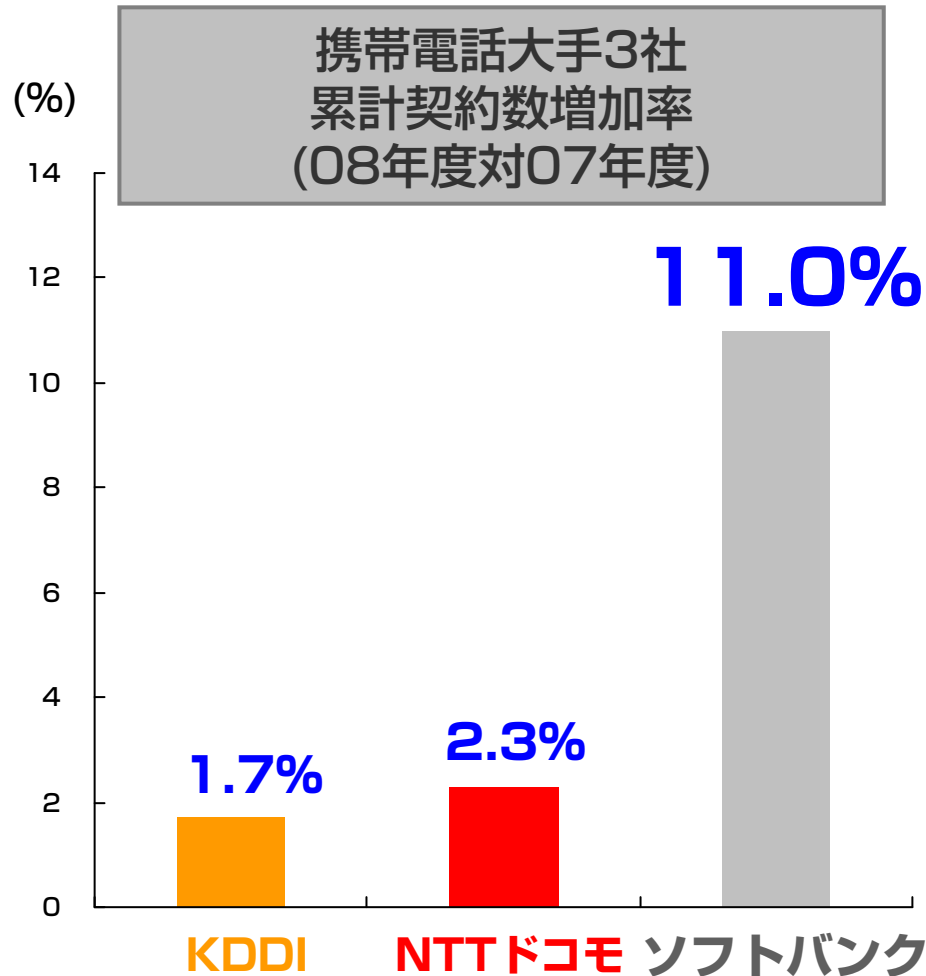
3. 経営効率化

1. 顧客基盤の拡大



出所：(社)電気通信事業者協会統計資料より当社算出(イー・モバイルを除く)

1. 顧客基盤の拡大



**ソフトバンク
対前年度比
2けた成長**

権利上の都合により
ご覧いただけません

* (社)電気通信事業者協会統計資料より当社作成

全世代でCM好感度 No.1 (08年度)

男性		女性	
 小学生	1位/全9,472中	 小学生	1位/全9,472中
 10代	1位/全9,472中	 女子中高生	1位/全9,472中
 20代	1位/全9,472中	 OL・女子大生	1位/全9,472中
 30代	1位/全9,472中	 キャリア女性層	1位/全9,472中
 40代	1位/全9,472中	 ヤングミセス	1位/全9,472中
 50代	1位/全9,472中	 40代主婦	1位/全9,472中
 高齢者	1位/全9,472中	 50代主婦	1位/全9,472中
		 高齢者	1位/全9,472中

13指標(15指標中)でNo.1 (08年度)



全9,472ブランド中、合計13指標で No.1

キャッシュフロー経営 (移動体通信事業)

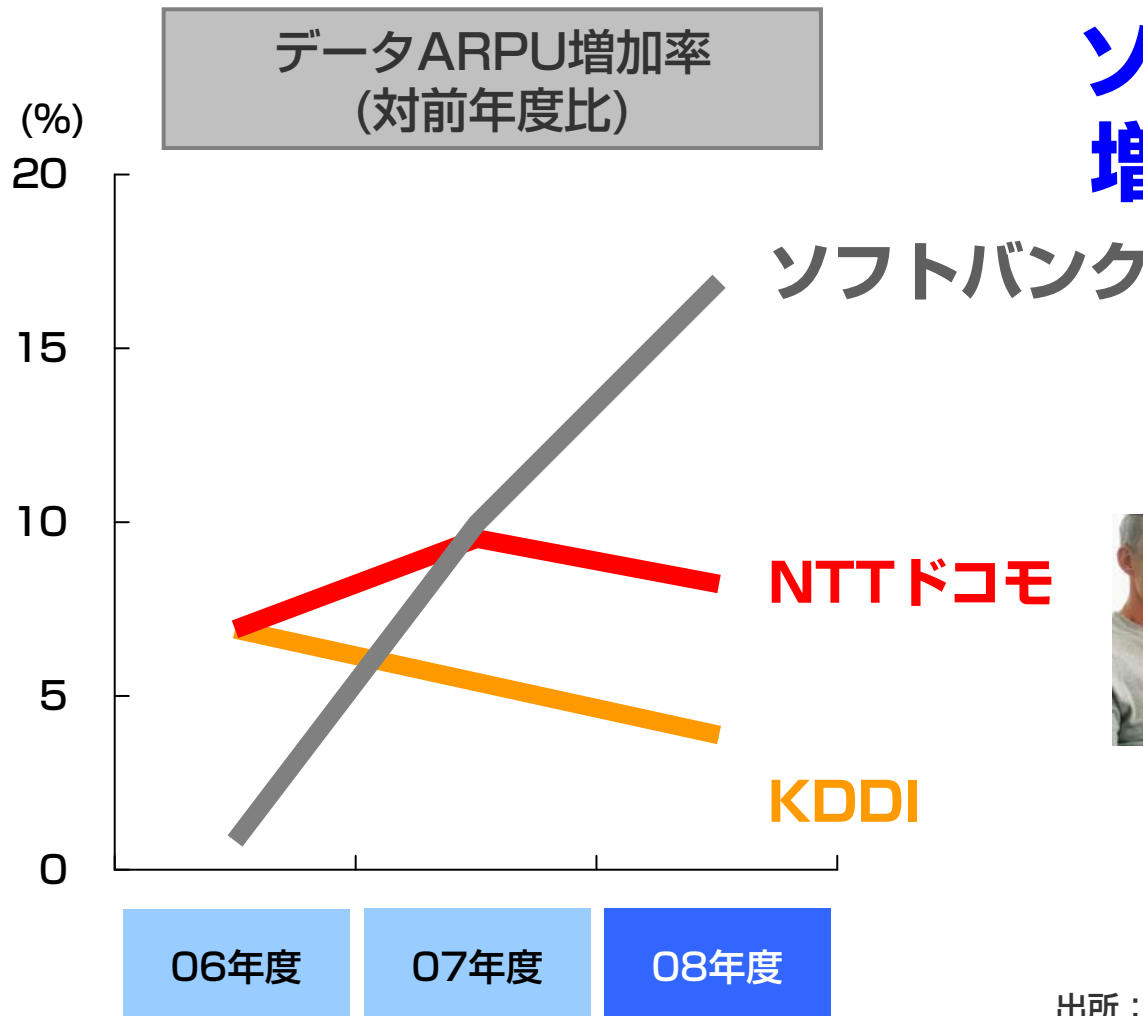
1. 顧客基盤の拡大

2. データARPU向上



3. 経営効率化

2. データARPU向上

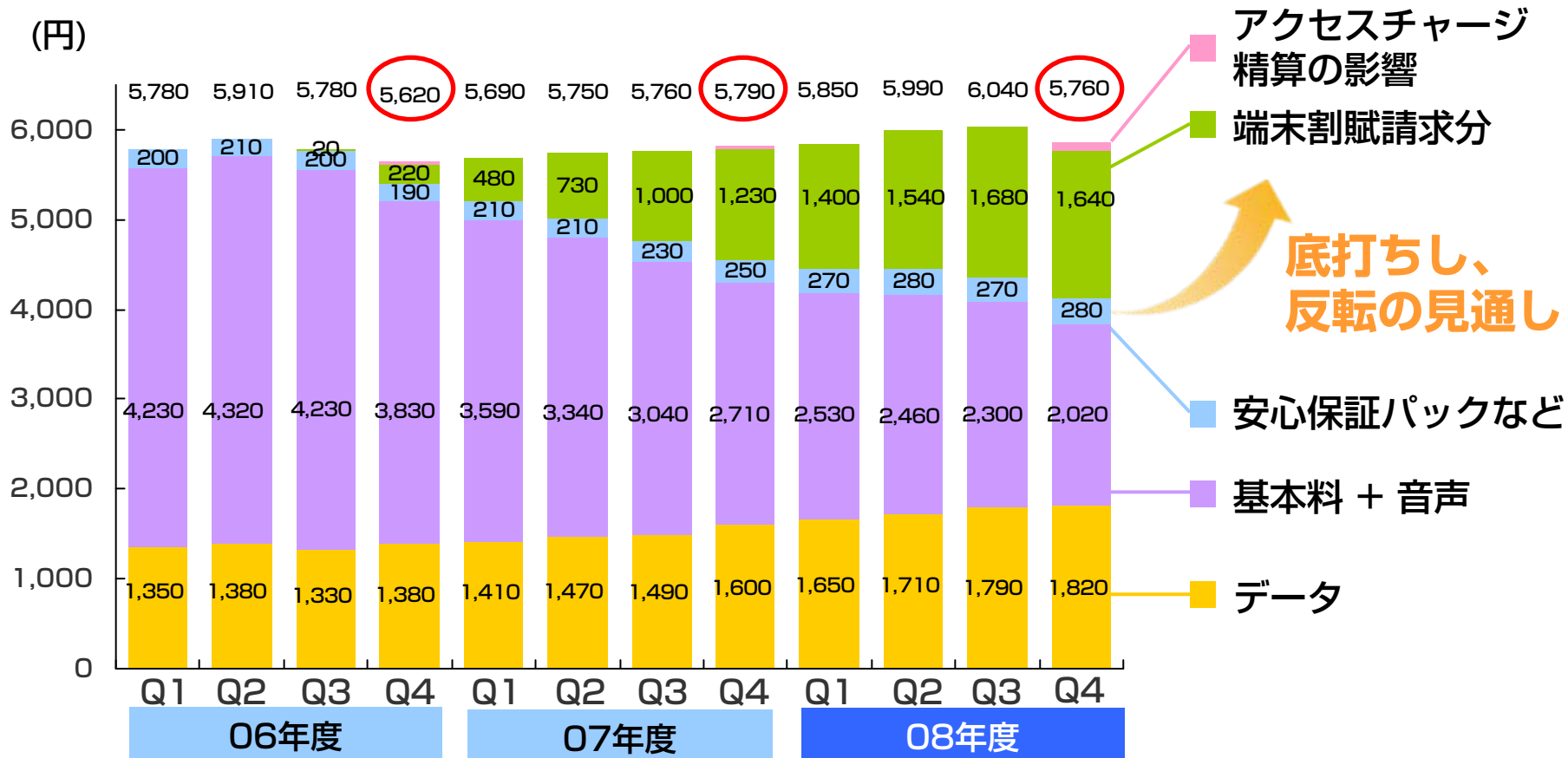


**ソフトバンクは
増加率でNo.1**



出所：各社開示資料より当社作成。

1人あたり月額支払額(平均)^{*}



*1人あたり月額支払額(平均)= データ+ 基本料 + 音声 + 安心保証パックなど1人あたり利用料+ 端末割賦請求分

※アクセスチャージ精算の影響は1人あたり月額支払額(平均)には含まれない

より多くの人にデータサービスを



権利上の都合により
ご覧いただけません

App Store (iPhone™ 3G)

より多くの人にデータサービスを



パケットし放題2(仮称)

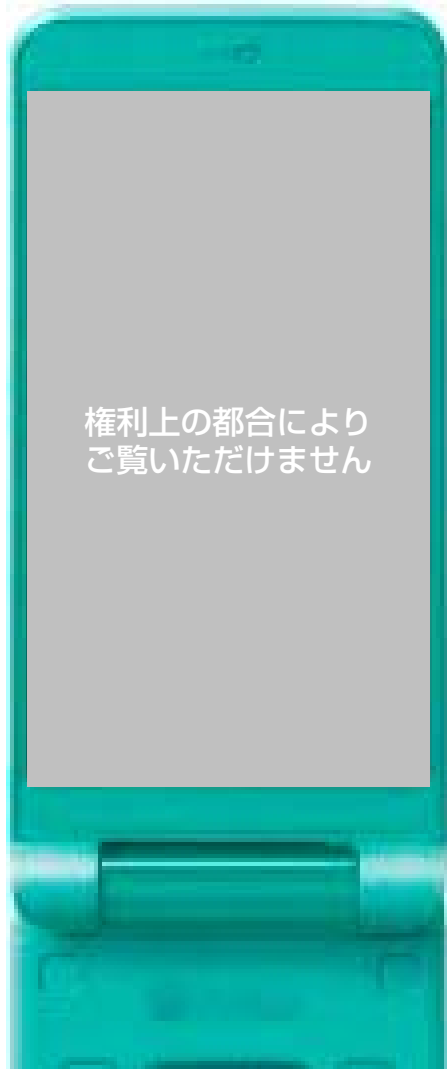
パケット定額に新プランを追加

(従来の「パケットし放題」との相違点)

1. 月額定額料の下限が、1,029円/月から**490円/月**に
2. NTTドコモと同様、ソフトバンク同士のSMS・メールの送信・読出料が必要

* 従来から提供している「パケットし放題」は引き続き提供

モバイルインターネットコンテンツ



S-1バトル

**ケータイから
お笑い動画の視聴・投票が可能**

モバイルインターネットコンテンツ

AskDr. 家庭の医学, Lite

コンテンツ得パック

梨本芸能! 裏チャンネル

いつでもゲームセンター

駅探★乗換案内

月額315円

★★ザ☆懸賞★★

広辞苑

ライブよしもと

デコデコメール

ゴルフダイジェスト

本物の心理テスト

ウェザーニュース

法律オンライン・モバイル

朝日・日刊スポーツ

◆和柄◆取り放題

フラッシュ取り放題

ハリウッドチャンネル

速報! ハリウッドスクープ

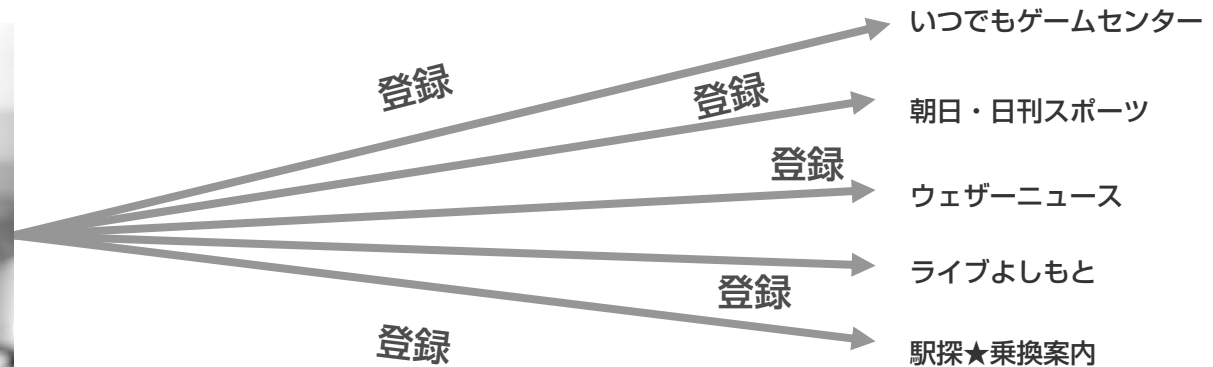
海外ドラマ★DX

ひまつぶし♪

ザテレビジョン

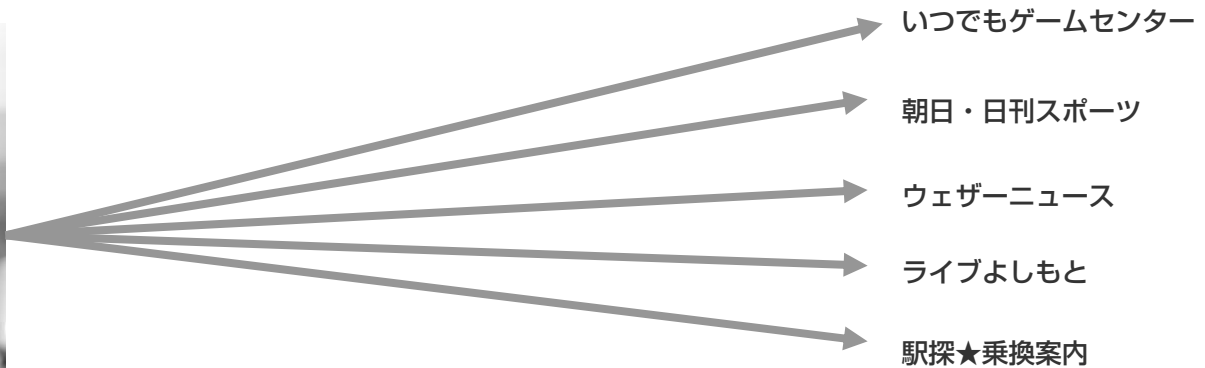
**5,000円/月相当のコンテンツが
315円/月に**

今までの有料モバイルコンテンツ



コンテンツごとに登録が必要

これからの有料モバイルコンテンツ



コンテンツ利用が簡単に

人気ウィジェットの紹介(1)



「Yahoo!天気情報」ウィジェット

**ワンクリックで
週間天気も簡単に確認**

人気ウィジェットの紹介(2)



「Yahoo!地図」ウィジェット

待ち受け画面から直接



グルメ・ショッピング・スポーツ情報に
アクセス可能

キャッシュフロー経営 (移動体通信事業)

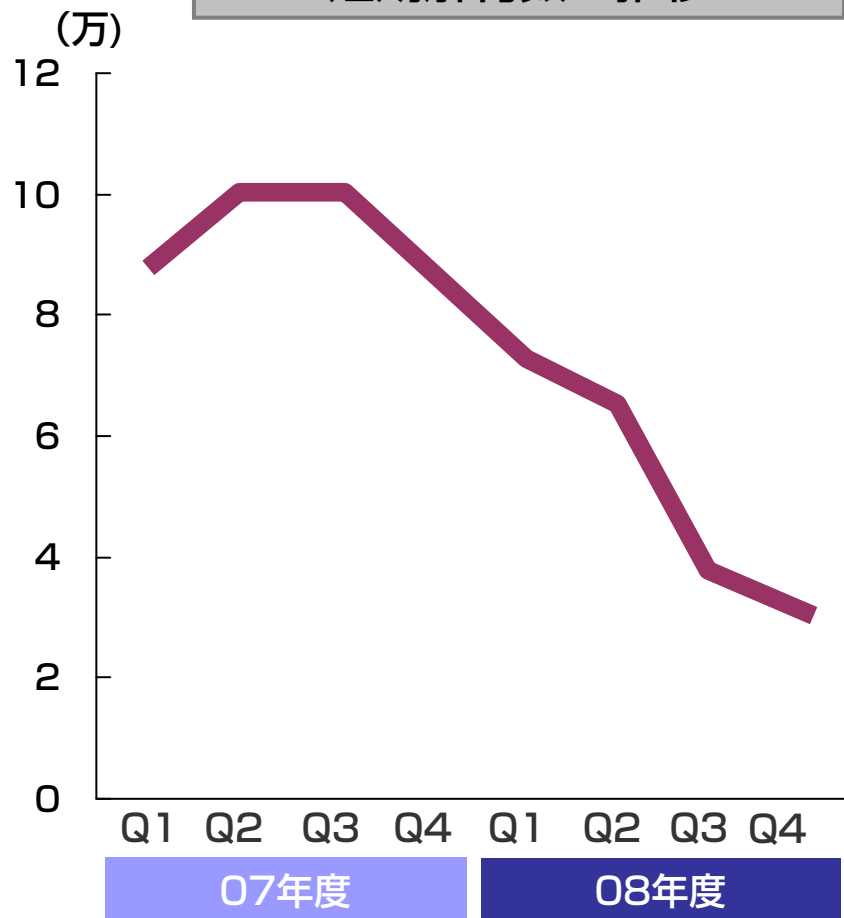
1. 顧客基盤の拡大

2. データARPU向上

3. 経営効率化

3. 経営効率化

短期解約数の推移

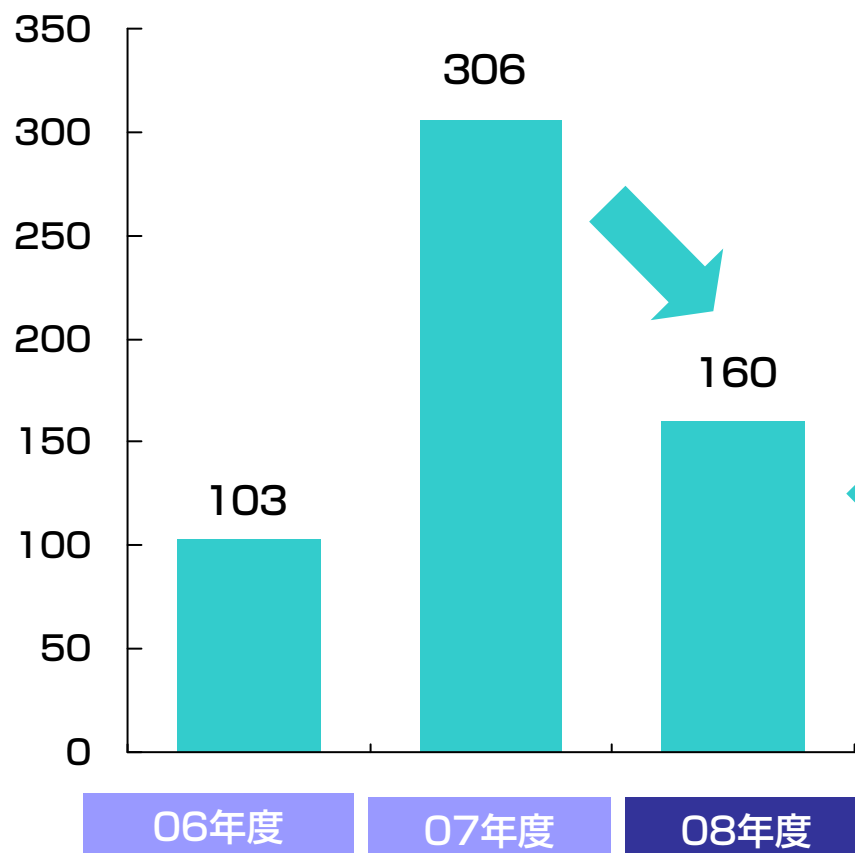


短期解約数は大幅に減少

3. 経営効率化

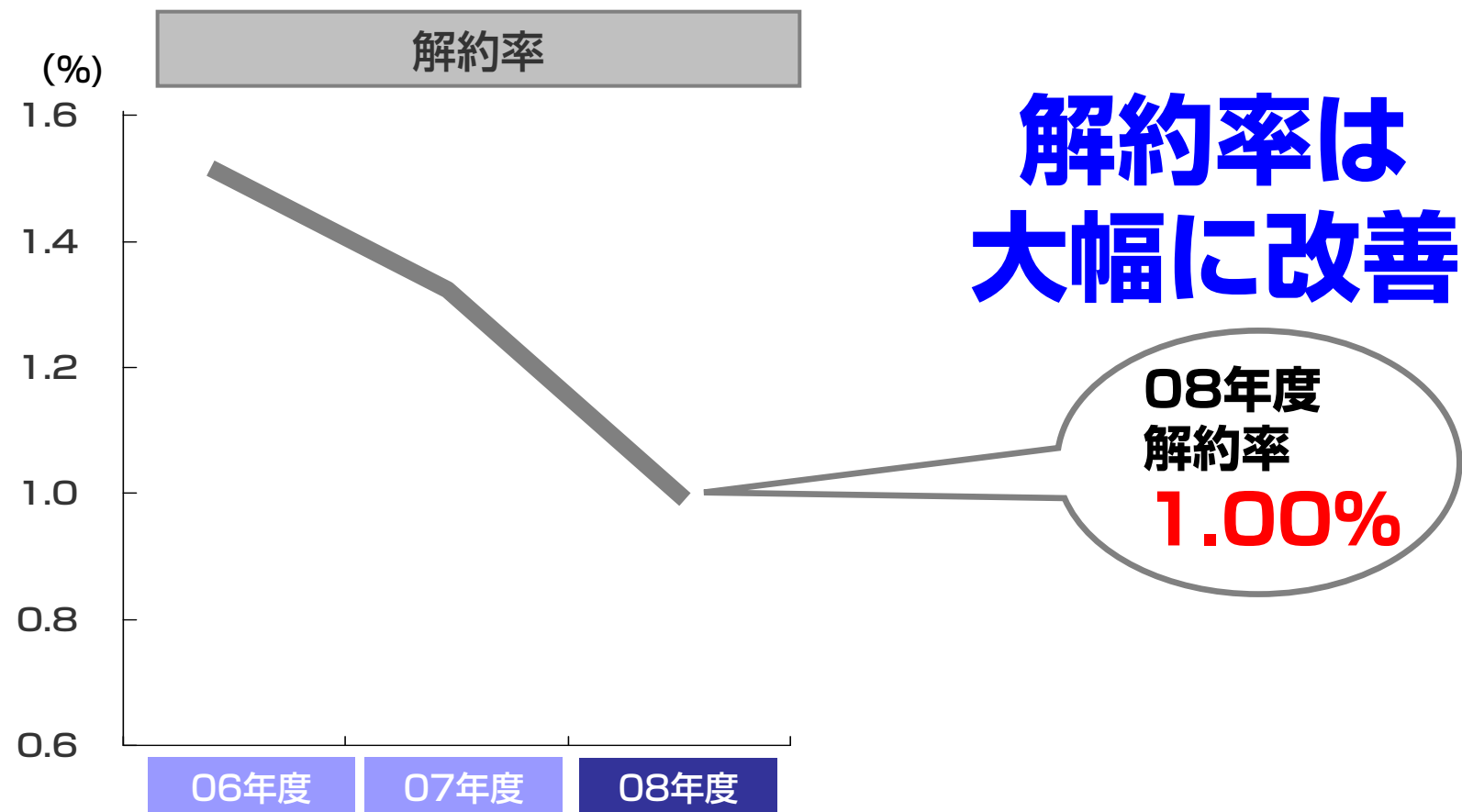
割賦債権貸倒引当金・損失額
(P/L計上額)

(億円)



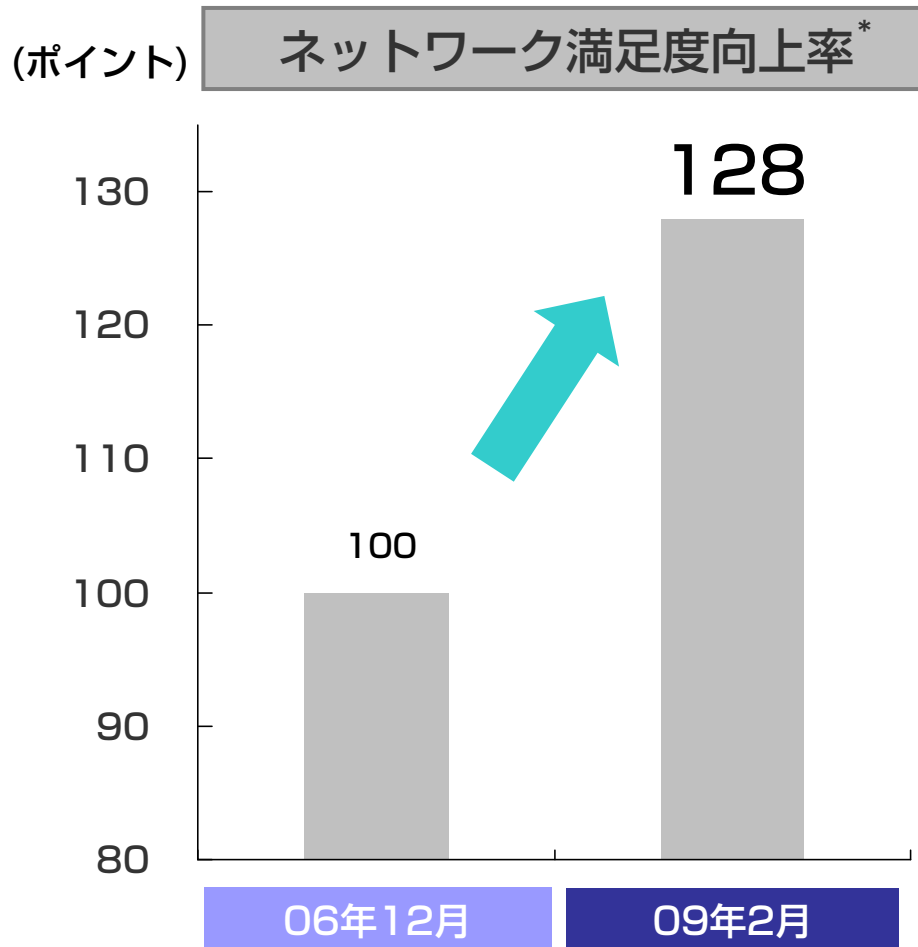
貸倒費用が大幅に減少

3. 経営効率化



* 解約率=期中の解約数÷(期首の契約数+期末の契約数)÷2÷(対象期間の月数)×100

3. 経営効率化

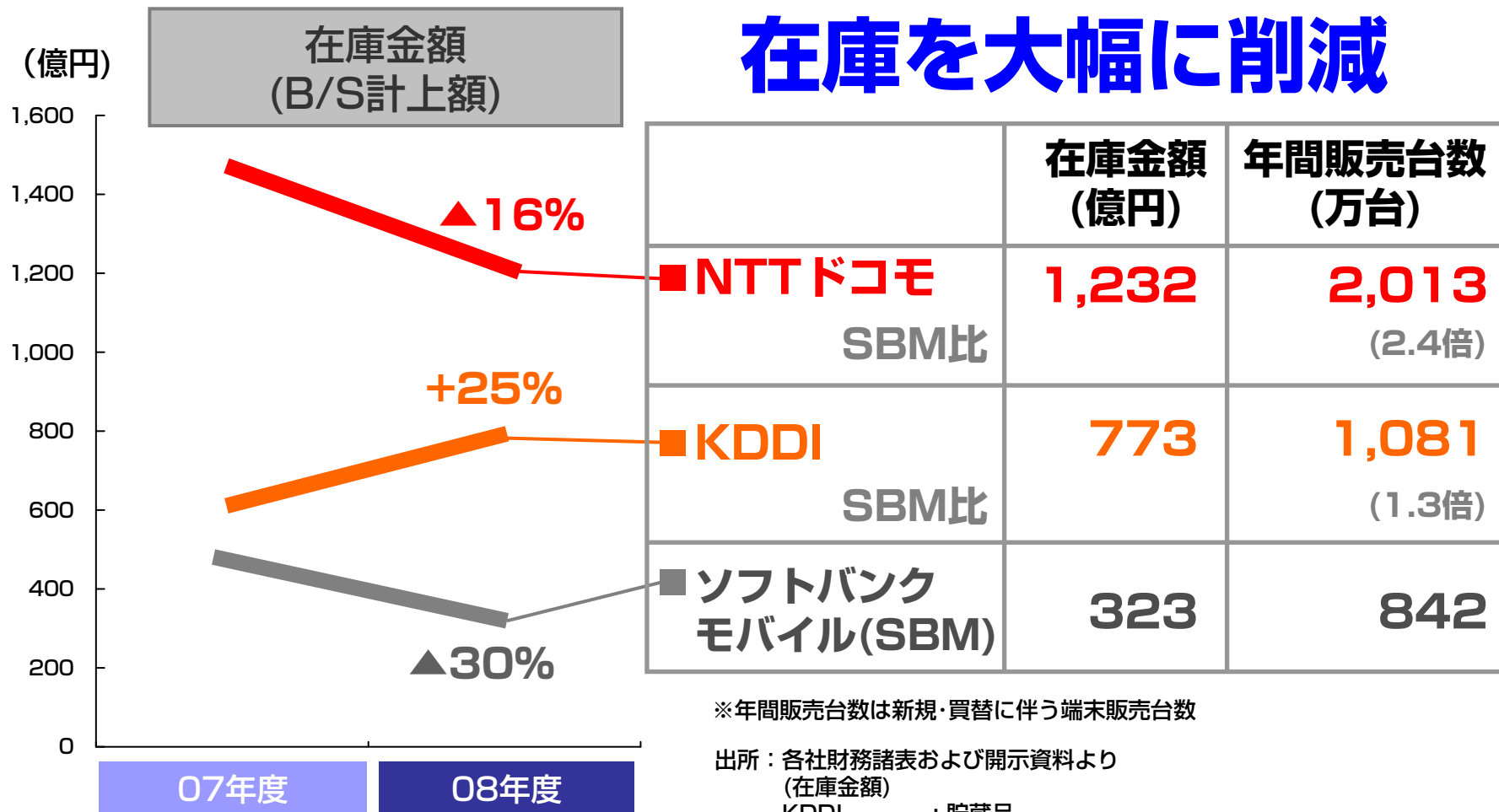


**満足度向上と
設備投資効率化の
両立へ**

* 06年12月のネットワーク満足度を100とした場合の向上率
* 出所: ソフトバンクモバイル 調べ (対象: 全国10代から50代の1,800人)

コスト削減 (在庫関連の改善)

在庫を大幅に削減



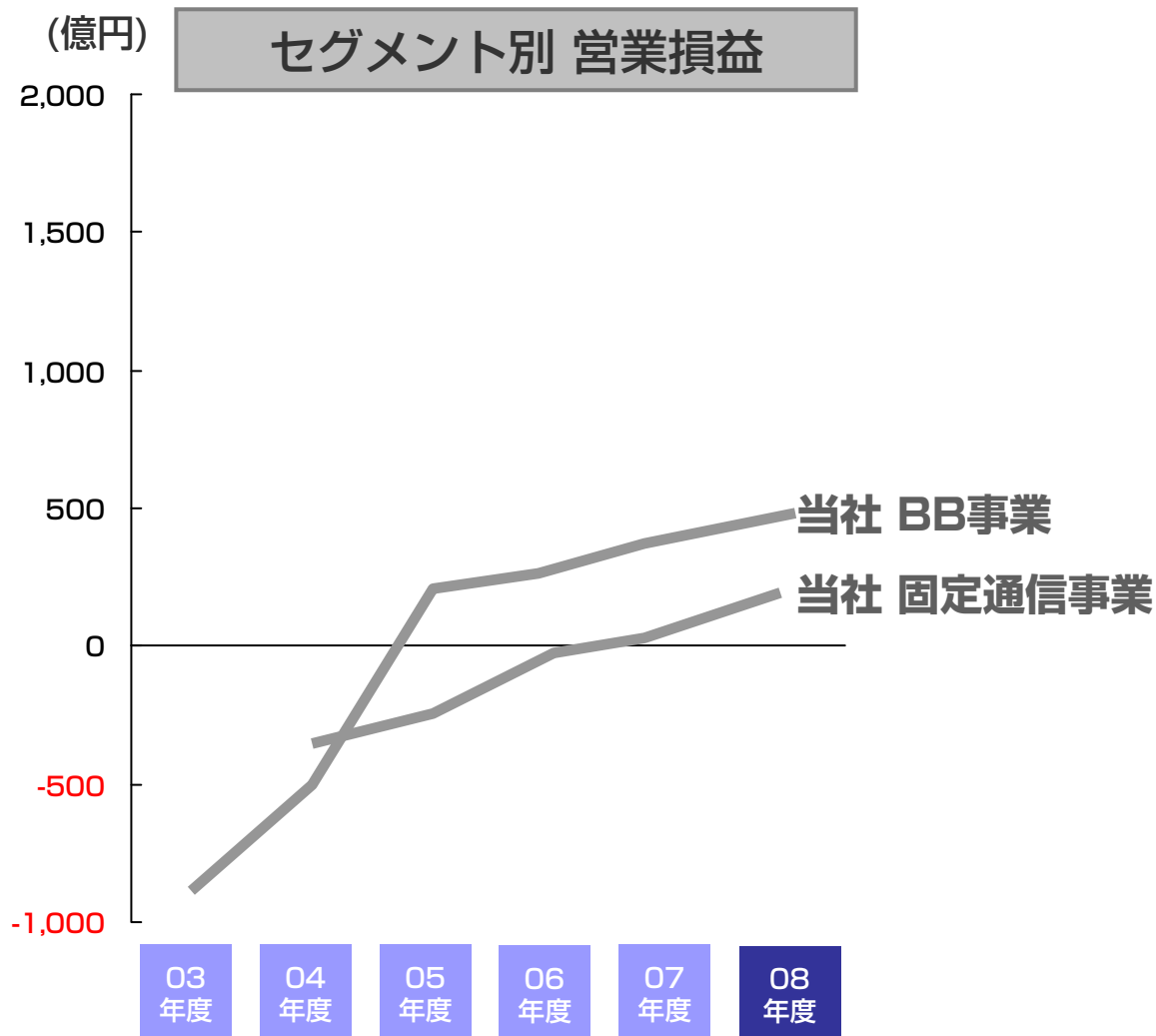
※年間販売台数は新規・買替に伴う端末販売台数

出所：各社財務諸表および開示資料より

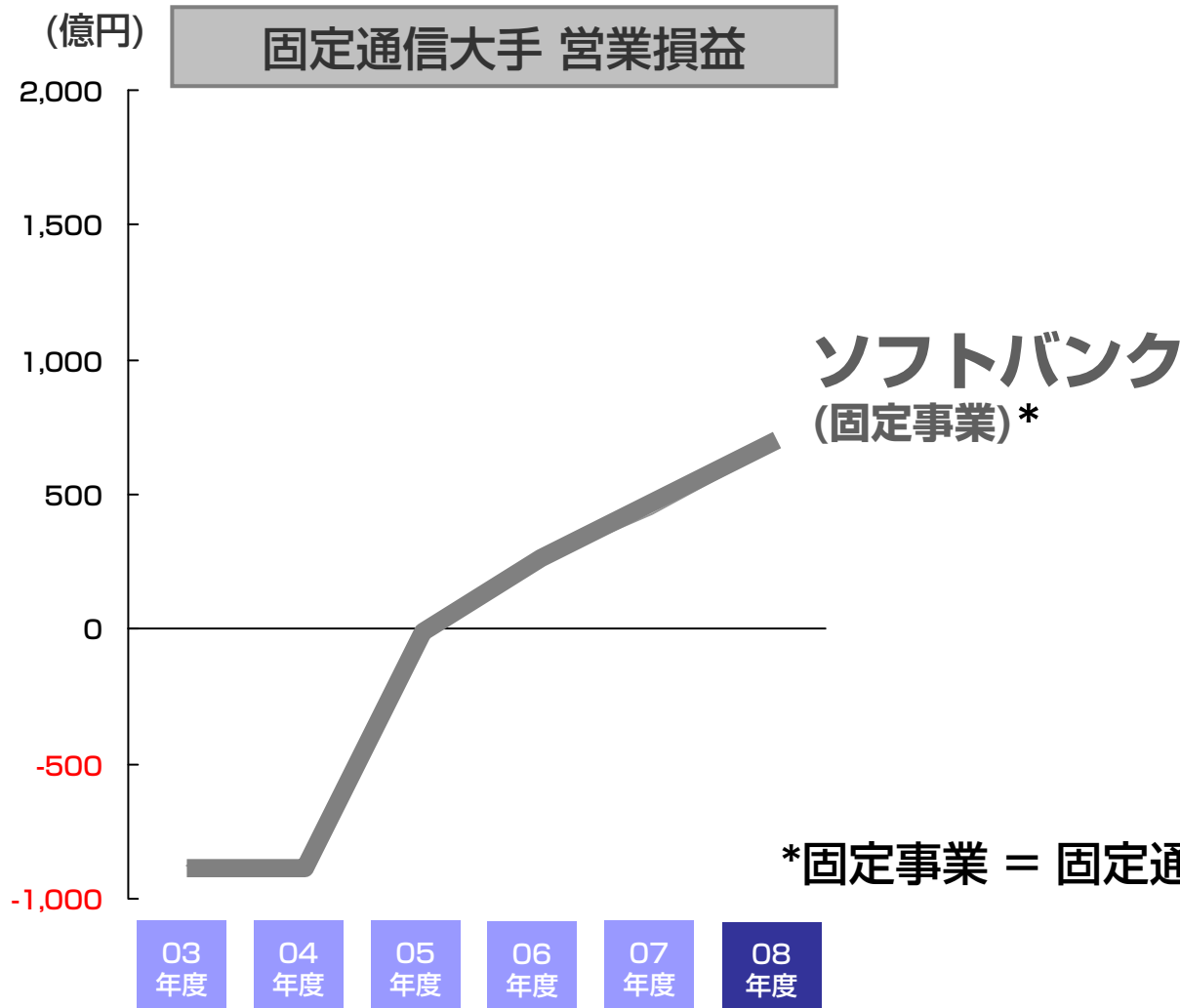
(在庫金額)
 KDDI : 貯蔵品
 NTTドコモ : 棚卸資産

ブロードバンド・インフラ事業 & 固定通信事業

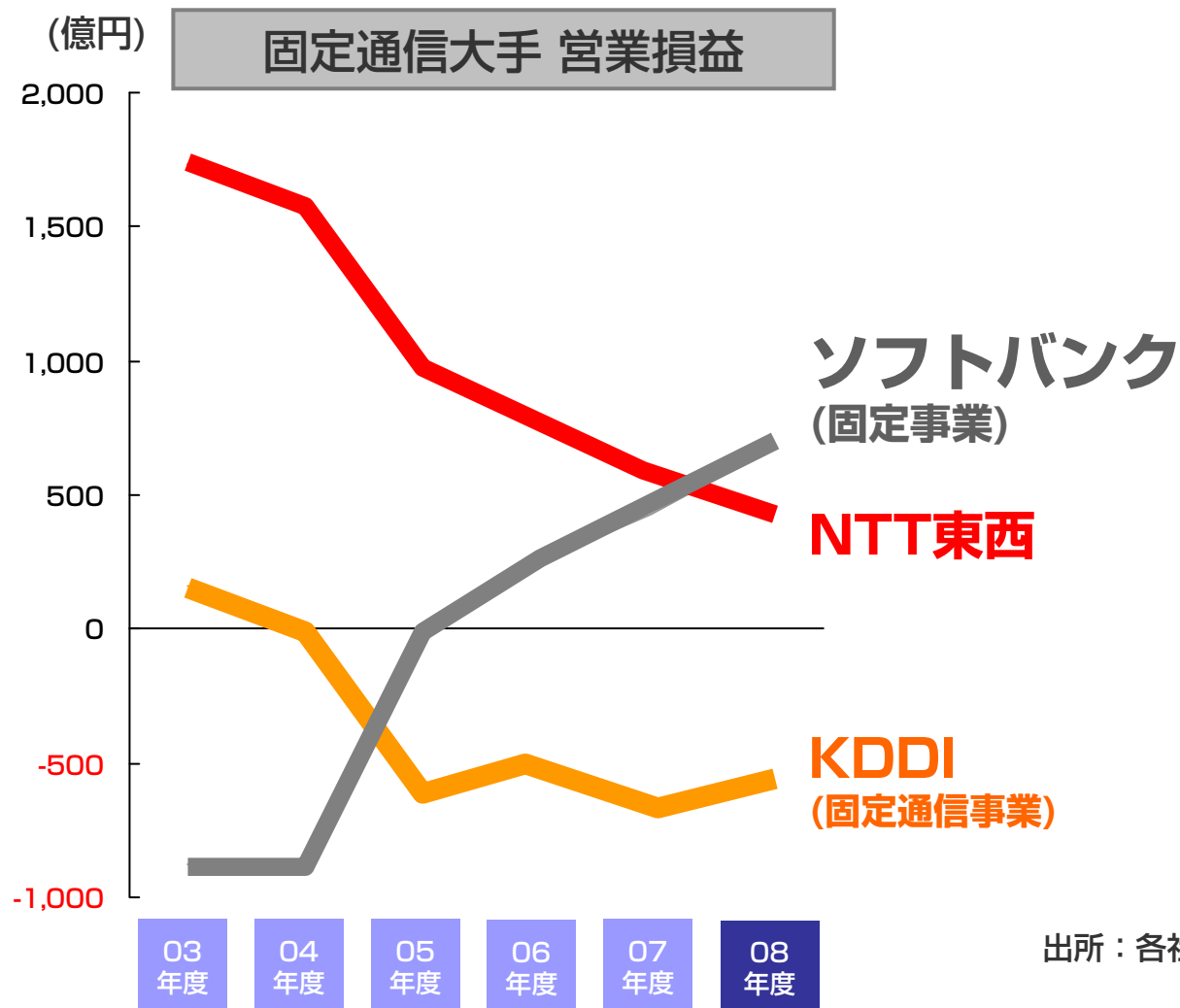
固定通信事業+BB事業 営業利益 黒字基調が定着



固定事業の営業利益 黒字基調が定着



固定事業で営業利益が1位に



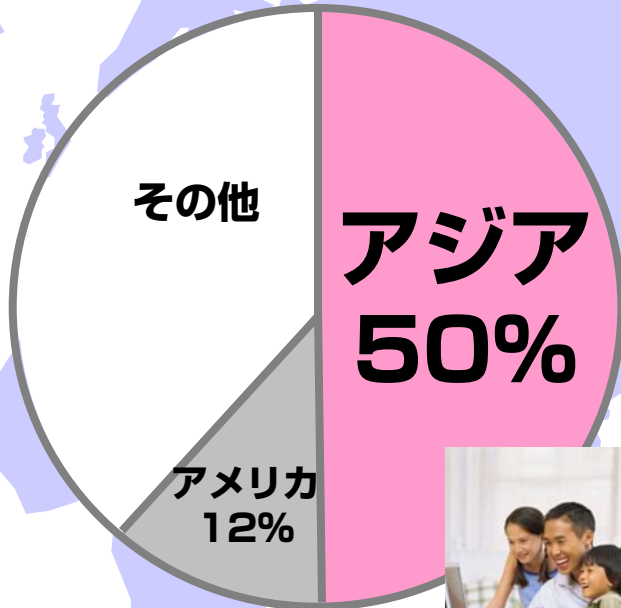
出所：各社開示財務諸表より

中国インターネット

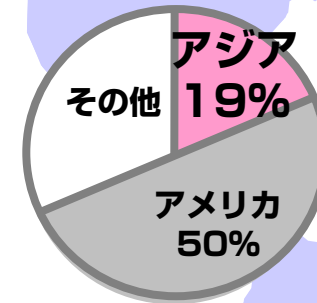
インターネットの中心はアジアへ

(2015年)
約26億人

世界のインターネット人口と
地域別構成比



(1998年)
約1.9億人



出所:Euromonitor(2008年6月19日時点)

アジアNo.1 インターネットカンパニーに向けて




⁽ⁱ⁾
No.1 中国 B2B
取扱高マーケットシェア



⁽ⁱⁱ⁾
No.1 中国 C2C
取扱高マーケットシェア



⁽ⁱⁱⁱ⁾
No.1 中国オンライン決済
取扱高マーケットシェア



中国最大級 SNS



^(iv)
No.1 PV 日本ポータルサイト
No.1 日本検索シェア

^(vii)
U.S. 最大級 検索シェア
C2C&オンライン決済 U.S. No.1

eBay
PayPal

Google

Amazon.com

Facebook

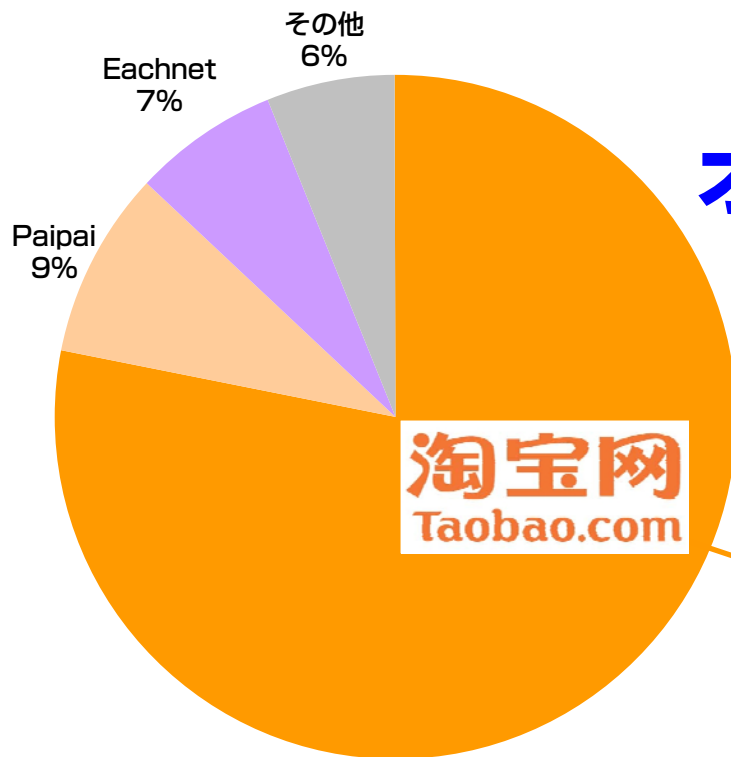
U.S. 最大級
B2C

^(vi)
SNS 総訪問者数
世界 No.1

(i) iResearch China Online Shopping research report (2008-2009) (ii) iResearch China B2B e-Commerce Report (2007-2008)
 (iii) iResearch China Electronic Payment research report (2008-2009)
 (iv) Nielsen Online 2008年9月現在 (v) Video Research Interactive Inc. 2008年7月現在
 (vi) comScore press release . (2008年8月12日)
 (vii) comScore press release (2009年4月15日)

中国オンラインショッピング No.1

中国オンラインショッピング市場
取扱高マーケットシェア(2008年)

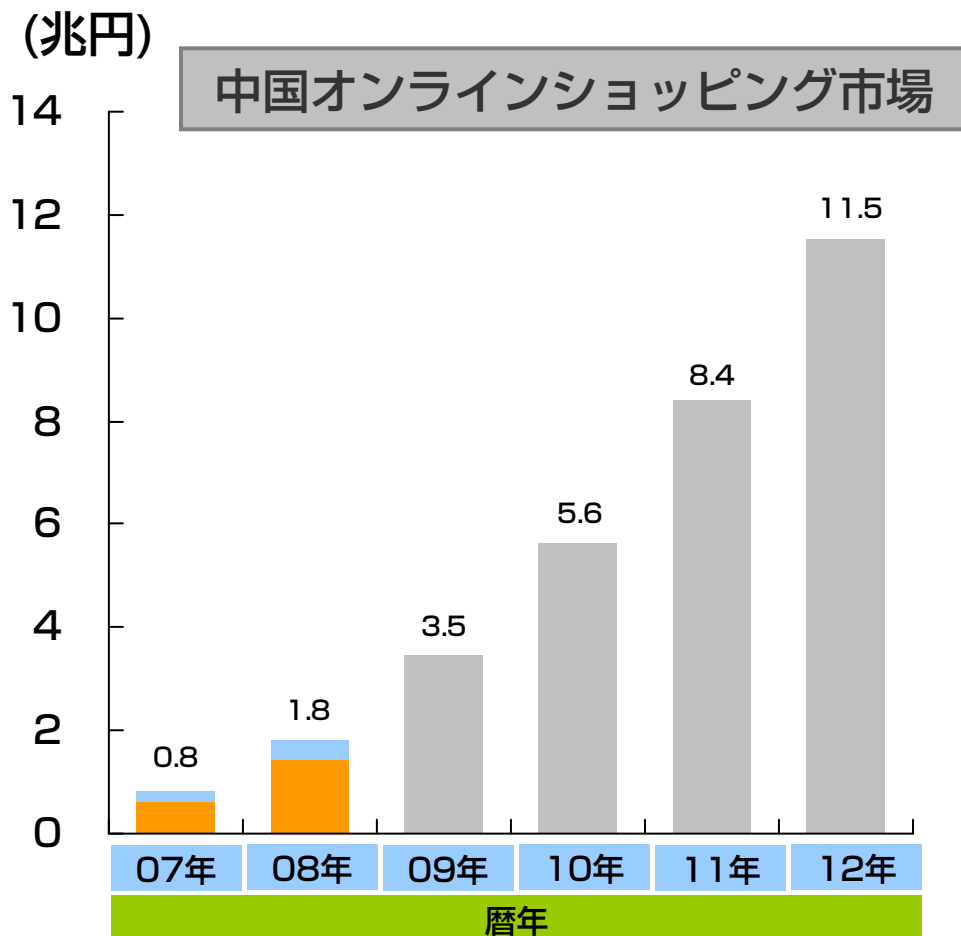


中国で圧倒的No.1 オンラインショッピング

Taobao
78%

権利上の都合により
ご覧いただけません

中国オンラインショッピング市場成長予想



急速に成長



- Taobao取扱高実績
- その他
- 中国オンラインショッピング市場(予想)

実績 → 予想

出所：iResearch “2007-2008 China Online Shopping Research Report”

※その他 = 中国オンラインショッピング市場実績 - Taobao取扱高実績

キャッシュフロー経営の強化

09年度 増収増益の見込み

キャッシュフロー経営の強化

**3年間の
フリーキャッシュフロー
1兆円前後へ**

(3年間累計目標：09～11年度)

* 1株当たりフリーキャッシュフロー換算 約1,000円 (3年間累計)

キャッシュフロー経営の強化

2年度後(11年度)に

純有利子負債^{*} 半減へ

5年度後(14年度)に

純有利子負債^{*} ゼロへ

*リース債務を除く

 SoftBank

 キャッシュフロー経営

 SoftBank **企業価値の最大化へ**



21世紀のライフスタイル・カンパニー



生活するすべての場所と人に、ブロードバンド環境を提供



ソフトバンクの経営理念



**デジタル情報革命を通じて、
人々が知恵と知識を共有することを推進し、
企業価値の最大化を実現するとともに
人類と社会に貢献してゆくことを目指します。**





- 本資料に記載されている会社名、ロゴ、製品名、サービス名およびブランドなどは、ソフトバンク株式会社または該当する各社の登録商標または商標です。
- 本資料の一部あるいは全体について、当社の許可なく複製および転載することを禁じます。
 - Apple、Appleのロゴは、米国および他国のApple Inc.の登録商標です。
 - iPhoneはApple Inc.の商標です。
 - iPhone商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
 - iPhone 3Gは単独の通信業者のサービスでのみお使いいただけるよう設定されている場合があります。

2009年3月期 第4四半期 決算補足資料

(億円未満切捨/売上高：外部顧客に対する売上高)

セグメント名	項目	単位	2006年度				2007年度				2008年度			
			Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
移動体通信事業*1 (主にソフトバンクモバイル株)	売上高	億円	2,315	3,503	4,266	4,222	3,890	4,198	4,031	4,068	3,706	3,994	3,746	4,099
	営業利益	億円	272	293	569	422	435	506	537	265	442	438	467	364
	EBITDA	億円	558	736	1,040	879	924	1,040	1,083	806	995	1,010	1,030	1,000
	営業利益率	%	11.7%	8.3%	13.2%	9.9%	11.1%	12.0%	13.2%	6.5%	11.9%	10.9%	12.4%	8.9%
	EBITDA マージン	%	24.0%	20.9%	24.2%	20.6%	23.6%	24.6%	26.7%	19.7%	26.7%	25.2%	27.3%	24.3%
	累計契約数	千件	15,240	15,307	15,497	15,909	16,441	17,053	17,614	18,586	19,112	19,633	20,000	20,633
ブロードバンド・インフラ事業 (主にソフトバンクBB株)	売上高	億円	627	646	653	659	643	624	628	617	587	581	569	552
	営業利益	億円	54	61	77	73	86	103	113	94	104	117	143	106
	EBITDA	億円	118	126	154	157	159	175	185	182	163	174	201	168
	営業利益率	%	8.7%	9.4%	11.5%	10.9%	13.2%	16.1%	17.6%	14.7%	17.4%	19.7%	24.6%	18.7%
	EBITDA マージン	%	18.7%	19.2%	22.9%	23.2%	24.3%	27.3%	28.9%	28.6%	27.3%	29.1%	34.5%	29.6%
	「Yahoo! BB ADSL」累積接続回線数	千回線	5,089	5,146	5,161	5,164	5,134	5,042	4,943	4,809	4,653	4,551	4,427	4,299
固定通信事業 (主にソフトバンクテレコム株)	売上高	億円	818	843	814	844	778	800	784	884	781	785	793	843
	営業損益	億円	12	△ 9	△ 26	△ 6	△ 1	4	13	16	7	47	57	76
	EBITDA	億円	126	102	89	107	111	113	124	130	122	164	171	187
	営業利益率	%	1.4%	-	-	-	-	0.5%	1.5%	1.6%	0.9%	5.3%	6.4%	8.0%
	EBITDA マージン	%	14.3%	11.0%	9.5%	10.9%	12.3%	12.5%	13.8%	13.2%	13.8%	18.3%	19.0%	19.8%
	「おとくライン」累積接続回線数*2	千回線	1,020	1,077	1,136	1,221	1,257	1,315	1,351	1,401	1,443	1,498	1,544	1,608
インターネット・カルチャー事業 (主にヤフー株)	売上高	億円	444	452	494	523	518	569	651	698	615	625	631	638
	営業利益	億円	216	227	250	271	271	277	288	314	305	306	308	330
	EBITDA	億円	239	252	276	294	296	305	317	345	330	336	341	364
	営業利益率	%	48.5%	48.7%	50.0%	51.5%	51.4%	48.2%	43.4%	44.5%	49.0%	48.4%	48.1%	51.3%
	EBITDA マージン	%	53.6%	54.1%	55.2%	55.7%	56.1%	53.1%	47.7%	48.9%	53.1%	53.3%	53.2%	56.6%
イーコマース事業*3	売上高	億円	558	611	612	785	582	602	655	716	596	626	621	628
	営業利益	億円	14	13	20	18	11	9	8	2	10	17	10	8
その他の事業	売上高	億円	176	201	180	181	217	221	188	189	184	203	169	143
	営業損益	億円	△ 7	5	△ 40	△ 5	△ 6	0	△ 26	△ 18	△ 7	33	△ 28	0
(営業利益 消去または全社)		億円	△ 20	△ 10	△ 3	△ 35	△ 9	△ 12	△ 10	△ 33	△ 12	△ 12	△ 12	△ 42
連結 (合計)	売上高	億円	4,942	6,259	7,021	7,218	6,630	7,016	6,940	7,174	6,472	6,817	6,532	6,907
	営業利益	億円	543	581	847	737	787	890	924	640	850	949	946	844
	EBITDA	億円	1,043	1,240	1,540	1,430	1,497	1,644	1,694	1,429	1,614	1,740	1,728	1,701
	営業利益率	%	11.0%	9.3%	12.1%	10.2%	11.9%	12.7%	13.3%	8.9%	13.1%	13.9%	14.5%	12.2%
	EBITDA マージン	%	21.1%	19.8%	21.9%	19.8%	22.6%	23.4%	24.4%	19.9%	24.9%	25.5%	26.5%	24.6%

*1：2006年4月にボーダフォン株を買収したことにより、移動体通信事業セグメントを新設しました。同社の業績は2006年5月より反映しています。

*2：2004年12月に直収電話サービス「おとくライン」を開始。2006年6月、平成電電株の直収電話サービス事業を譲り受けました。

*3：2006年度よりソフトウェア取引について「ソフトウェア取引の収益の会計処理に関する実務上の取扱い」を適用しています。